新京日日新聞
夕刊 七月二十三日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月一円五十錢 廣告料金 一行一円五十錢 特別 二円五十錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話③三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 和波薫 印刷人 水越内之介

難局打開に邁進
初閣議 近衛首相の挨拶

【東京發國通】近衛新内閣は廿二日親任式終了後午後十時十分より首相官邸に初閣議を開き先づ首相より軍官民一致して難局打開に當らねばならぬ今日政府としては率先協力一致してこれが打開に邁進せねばならぬ、これがため今後閣議においては國務大臣として重要な問題については懇談的に忌憚なく意見の發表をされたい

と挨拶をなし次で富田書記官長、村瀬法制局長官ならびに大藏次官の更迭を決定した後當面の政策問題につき協議に入り

一、新内閣の政綱政策は閣議の議を經て適當の機會にこれを公表する
一、組閣當初における近衛松岡、東條、吉田の四氏會談内容は閣議に附議したる後これを發表する
一、政府は廿三日より當分の間連日閣議を開き内外諸政策をチク次檢討具體策の決定樹立に當る

旨を申合せ同十一時散會

近衛首相談話

【東京發國通】近衛公は廿二日初閣議散會後左の如く談話を發表した

私は圖らずも再び大命を拜し菲才を顧て洵に恐懼に堪へません、粉骨碎身全力を盡して輔弼の重責を果しもつて聖慮に副ひ奉りたいと存じます、今や皇國は東亞新秩序を建設しつゝ世界民族の轉換を推進してゐるのであります、私は新時代の要望に應ふべく一億國民とゝもに一意肇國の精神の發揚に邁進したいと思ひます、國民諸君の心からなる御協力を切望する次第であります

新閣僚の抱負を聴く
時勢に即應
河田新藏相の方針

【東京國通】河田新藏相は二十二日の初閣議散會後左の如く新藏相としての抱負を語つた

一、根本方針としては政策の急轉回をやれば往々にして經濟界の混亂を惹起することがあるのでこの點には充分注意して混亂を避ける方針をとることが必要である、しかし徒らに舊套を保守することなく時勢に即應して對處してゆきたい、今日の日本としては世界の情勢を充分考慮しつゝ一般政策を決定してゆかねばならず、從つて經濟政策もこの線に沿つて樹立されねばならぬ

一、昨年度豫算の編成についてはどの程度の進行ぶりを示してゐるか事務當局から事情を聴取した上檢討を加へ自分としての編成方針を決める考へだ、今年度の實行豫算についても同樣である

一、新政治體制に適應して如何なる新財政經濟政策をとるかについては未だ新體制が具體的に進行してゐないからいまは何ともいへないが、たゞ注意すべきは角を矯めて牛を殺すやうなことをやつてはならないことである

一、財政の問題については既に根本的改革が行はれたことではあり只今これをどうするといふ考へはない

一、公債政策については現狀のまゝでよいと思ふ、たゞ強制割當政策の如きは避くべきで別に適當な方法があると確信してゐる

一、貯蓄奬勵は強化する必要があるが規約貯蓄、強制貯蓄の如き手段を採用せずとも別に適切な方法があると思ふ

一、圓爲替水準が現在のまゝを適正とするか否かについては充分檢討した上で決めたい、大藏省の爲替許可事務と商工省の輸入許可事務との調整の問題はよほど改善する餘地があるやうに思ふ

一、配當制限は現在の制度をさらに強化して直ちに配當引下げを行ふ必要があるほど切迫した事態にあるとは考へない、會社經理の統制強化の必要があるか否かについては暫く考へてみたい

一、低金利堅持政策は絶對に維持すべきである、金利は漸次引下げてゆくべきであると思ふがこれは飽迄實情に即してゆきたい、しかし近い將來に金利引下げを實行する豫定はないやうに思ふ

一、先般陸軍の發表した軍需産業に對する利潤統制算定方式は例へ情勢の變化によつてこれを一般産業に適用するやうな情勢に至つたとしても軍需産業の場合とはまつたく異つた樣式を採用せねばならぬのではないかと考へる、一般産業への利潤統制擴大をどうするかについてはまだなんともいへないがやらねばならぬ場合もあるかと思つて研究してゐる

てゐるが、人員を增す必要はないと思つてゐる、要は實質の強化だ

大命を拜して
近衛首相所信披瀝

【東京發國通】近衛新首相は廿三日午後三時より首相官邸で記者團と會見、重大時局に處する新内閣の政策一般ならびに新政治體制運動について所信を披瀝する、なほ同夜七時半には首相官邸よりマイクを通じ「大命を拜して」と題してその抱負經綸を述べ全國民に呼びかける

三資源を活用
小林新商相

産業經濟政策の根本は鐵、石炭、電力の三基礎物資の豐富、低廉、需給であつて如何にしてこの理想に到達するかは問題である、わが國は幸ひにこの三つについては資源がある、その資源をどう統制し活用すべきかを究めその目的に早く達することが肝要だ、物價政策は低物價政策で行くべきは勿論である、しかし形式的な低物價政策であつてはならない

要は生産擴充の目的を達すればよいと思ふ、中小商工業者の轉落に對する政策も物を豐富にすれば問題はないが、イタリーが組合組織で小賣業者などの營業を制限し皆が成立つて行くやうな政策をとり成功してゐるのを見て敎へられるところが多かつた、日本は弗や磅と離れてマルクと結ばねばいけない、ドイツは戰爭をしてゐても一方輸出産業は非常に旺んである

ると考へるやう誘導することが先決問題である、無任所相を兼任したのは企畫院の擴大強化の意味が含まれ

全知識を動員
星野新總裁

企畫院の全智能と院外の全知識を動員して萬全を期したい、物動資金計畫は重大國務たるは勿論だがさらにこれが實行方策、進むべき道、就中國防政治は如何に進むべきかを考究樹立して行くことが今日の企畫院としての第一の使命である、政治の方向としてはすべての人間が各々有用な仕事をしてゐる

國府の待望絶大
〝近衛聲明の達成に協力〟

【南京廿二日發國通】廿二日成立した第二次近衛内閣に對し國民政府方面では滿腔の好感を寄せ新内閣に對し國民政府としては近衛聲明の當事者が再び友邦日本の内閣首班となつた事實に鑑み新内閣に對する期待と要望は壓倒的に大きい 即ち日本と東亞百年大計を議する上においてこれが根本原理とする近衛聲明の精神を一貫し相ともに東亞新秩序建設の共同目標達成に協力すべきこと、從つて新内閣は飽くまで強力なる内閣であることが望ましいとしてをり、又歐洲變局に即應するため日支兩國の緊密強固なる提携協力により速かに東亞新秩序の確立を具現しもつて舊秩序の破棄即ち第三國租界治外法權等の不當なる外國權益の排除に協力し好機を逸せず日支一體となつて東亞の解放に邁進すべきことを熱望してゐる さらに世界新秩序の建設ならびに反共建國の基本方策に則り獨伊樞軸との連繫強化に邁進するためさらに一層の支援協力を要望してゐる

新舊總務長官の辭
惜別の情感無量
滿洲國で鍛へられたお蔭

星野前長官 【東京發國通】星野前滿洲國總務長官は廿二日午後四時本郷區曙町入間野氏邸で滿洲國在任八ヶ年を顧みつつ切々たる退官告別の感慨を左の如く述べた

圖らずも近衛新内閣の閣員として企畫院總裁就任の交渉を受けたのでその手續きをとり退官の允許を得た、顧るに私は建國早々の滿洲國吏になるに當つて文字通り終生を滿洲に捧げ墳墓の地とする覺悟で任官して今日まで粉骨碎身滿洲國のために盡して參つた、然るに戰時下日本は時局いよいよ多端を極め東亞新秩序確立に處する第二次近衛内閣の組閣に當つては今までにも倍加して日滿一體の強化を必要とするため滿洲國に關係の深い私が入閣することとなつたのです、今回の事は些かも私個人の力量とか信望とかによるものではなく、專ら滿洲國で鍛へられたお蔭であり、かゝる意味からして私は形においては滿洲國を去らなければならないことになつたのであるが、日滿一體の國策遂行の見地よりすれば私は寧ろ一層滿洲國との緊密の度を增すものと信じ今後も前官時代と同樣滿洲國の諸君と共に忠誠を盡す覺悟である、既に滿洲國は政治、財政、經濟諸般の體制も完全に備はり今回の皇帝陛下御訪日によつて國本奠定の御大業も定められた、しかも朝野に俊才は雲の如く集まる今日、私の退官は何の心配もないと信ずる しかし在滿八年、長官の重職にあること三ヶ年半不肖の私を助け鞭撻してくださつた諸賢の御厚情はもとよりのこと、全滿四千萬國民が一致團結大滿洲國家建設のため日夜勞苦を共にして戴いたことを思ふと限りなき惜別の情が胸に迫り唯々感慨無量といふ他その辭を知らぬ、一日も早く好機會を得て渡滿し御挨拶を述べたいと念願してゐる

實家に歸る氣持

武部新長官 【東京發國通】第六代目の總務長官武部六藏氏を武藏野の風趣豐かな世田ヶ谷區喜多見町の自邸に訪れると丁度外出先から歸つて一風呂浴びたばかりの氏は多摩川から涼しく吹き送られる夜風を思ふ存分取入れる明るい應接間に現れ年齢より遙かに若しい引締つた身體を椅子に寄せて快活な口調で受諾の辭を語るのであつた

何分滿洲は古巣みたいなところだしお引受けしたい、歸りに長兄の鈦一と二の友人を訪ねてこの話をして歸つたばかりだ、私は昭和十年一月から一年ばかり關東局の司法部長、その後大野綠一郎君の後をついで勤長を十三年三月まで務めた關係上向ふには滿系といはず日系といはず澤山の知人があるから、今日お引受けしたのも實家に歸るやうな氣持です、お引受けした以上ますます滿洲國の地位が時代性を加へる今日、誠心誠意頑張つてみたい、それに星野君とは一高で同期だし學生時代からの永年の友人だからなかなか都合がよい、發令から次第出發するが何せ七人の子供を抱へてゐては簡單に引越せないので弱る

と朗らかな笑を傍らの夫人に浴せた

〝日滿連結の鍵〟
武部新長官に期待
〝人選の妙〟を讃ふ山崎元幹氏

六代目長官に武部さん決定の報に「こりや人選の妙を得てゐる」と感嘆したのが電業副社長山崎元幹氏である、氏はその期待を左の如く語つた

武部君も企畫院次長をやつて餘程磨きがかゝつたと思ふ物動の總本山にゐた武部君を滿洲に迎へ星野君が總本山に行つたことによつて日滿の連鎖が一層緊密化することは誠に喜ばしい、この際一般に考へなければならないのは日本に對する氣持の持方だ、滿洲國は資金資材について日本に依存してゐることは事實であるが、滿洲あつての日本であり、日本あつての滿洲といふ一體不可分の關係にある以上滿洲の誰でもが日本の乳をのんでゐるのだといふ如き卑下をしてはならぬ、求むべきは堂々と要求して正々論陣を張るべきである一方日本では兎角供給者の立場から滿洲を批判し批評したがつてゐるが、こんな點滿洲を知る星野君と企畫院を知る武部君とで圓滑な運行が期待出來る、と言つてこれをもつてうまくやつて下さるだらうと言つた依頼心を起すことは嚴に戒めねばならぬ、繰返して人選の妙をたたへたい、全くおめでたい、いや結構だ少壯にして秋田縣知事となり敏腕を揮つて喝采を拍した彼だ、大いにやつて貰ひたい

武部新長官の手腕に囑望
張國務總理所感

滿洲國總務長官に新任の武部六藏氏を迎ふる際し張國務總理は左の如く語つた

星野前長官を送り今、後任の長官に新しく武部六藏氏を迎へるのは感慨深きものがある、武部氏は曩に關東局總長として康德四年十二月の治外法權撤廢に心魂を打ち盡し滿洲國今日の發展に偉大な功績を殘され、次いで企畫院次長として日滿物動計畫遂行に力を捧げ滿洲國民にとつては忘れられない處です、また個人的に云つても明敏な頭腦の持ち主で豪放磊落を賣物にする樣な人でなく、飽くまで仕事第一の立派な政治的手腕のある人で總務長官としては蓋し適任と思ふ、希くば現下滿洲國の重要政策たる經濟政策の充實を期され軍需、生産力擴充、民需を三位一體とする綜合的、計畫的遂行に遺憾なからしめ延いては民生開發の諸政策に獻身努力し、日本の大陸據點たるべく道義的國家建設に邁進されるであらうし、武部新長官に對する期待は大きい

航空總監に山下奉文中將

【京京廿二日發國通】東條英機中將の陸相就任の後を襲ひ航空總監に榮轉、非常時陸軍の空軍を背負ふことに正式決定した山下奉文中將は明治十八年十一月十八日高知縣に生れ本年五十六歳の働き盛りである 卅九年陸士卒業後步兵少尉に任ぜられ陸軍中將に累進、其の間大正五年陸大卒業後廣島步兵第十一聯隊中隊長、參謀本部員、麻布三聯隊長、軍務局軍事課長、陸軍兵器本廠附等を歷任 支那事變勃發當時は現地某要職にあつて活躍し、その後現參謀次長澤田中將の後を襲つて○○の要職に就き現在に至り今回の榮轉となつたものである【寫眞山下新航空總監】

東條陸相訓示

【東京發國通】東條新陸相は廿三日午前七時半明治神宮に參拜後同八時半より航空本部において離任の挨拶をなし、同八時五十分より陸軍省において畑前陸相の離任挨拶ののち高等官將校一同に對し新任の訓示を行ひ續いて新舊兩大臣の事務引繼ぎを行つた

陸軍省發表

補軍事參議官 陸軍大將 畑俊六
補陸軍航空總監兼陸軍航空本部長 陸軍中將 山下奉文
補鎭海灣要塞司令官 陸軍少將 大津和郎

前官禮遇賜ふ

【東京發國通】畏き邊りでは米内前首相ならびに有田外相に對し廿二日特に前官の禮遇を賜はる旨御沙汰あらせられた

正三位勳一等功四級 米内光政
正三位勳一等 有田八郎

特に前官の禮遇を賜ふ(各通)

日滿農研總會

日滿農政研究會第二回總會第二日は午前九時より國務院大會議室に續開、左の研究結果についての報告があつた

一、日滿を通ずる農、林、畜、水産物の生産配給に關する研究報告
一、日滿を通ずる日本内地人農業人口保持に關する
となつた

南洋團體聯合會創立

研究報告

【東京發國通】東亞自給經濟圏確立の一翼たる南方發展の積極化を圖るため關係有力團體の間では大藏公望、下河邊建二、萩原彦三、平野英一郎の諸氏が發起人となり豫てより南洋關係各團體を統合する「南洋團體聯合會」の結成準備が進められてゐたがその創立總會が二十二日正午より日本橋倶樂部で開催され各團體代表出席規約案を協議決定しいよいよ近く創立される運びとなつた

監察制度の運營指針
擔當者會議の成果

省監察擔當參事官會議は二十三日の中央、地方の協議懇談を以て多大の成果を收め閉會した今回の省監察擔當者會議は昨年八月末に勅令第二一五號を以て公布され本年六月二十一日を期して實施せられた監察令に基く第一回目の會議で、各方面より期待されてゐたが、大體次の如き成果を收めた

時局下戰時經濟政策の綜合的、計畫的遂行に遺憾ならしめこれらの諸統制機構をしてよくその能力を發揮せしめるには官公吏その他國策遂行を擔當する特殊會社又は特殊團體の職員の綱紀振作を焦眉の急務とする、一方道義國家建設を理想とする滿洲國は官民一體協力による道義の實踐に俟つところ多い、從つてこれら官公吏の綱紀の弛緩、頽廢は國策に反するものであつてその綱紀の肅正と吏道の刷新改善に資する等監察制度の精神、監察執行の方法並に監察の目的等が二日間の會議を通じて強調され時局下喫緊の急務たる綱紀の肅正並に國策業務運營に適正を期すべきについて出席者間に熱心な意見の交換が行はれ、一同中央側の方針を體して監察制度運營の萬全を期することになつた

俞局長遭難

【北京廿二日發國通】北京市建設總處總務局長俞大純氏は廿日午前十一時頃洋車で西四牌樓南の豐盛胡同の自宅に赴く途中自宅東口から突如現れた兇漢三名に狙擊され身に二彈を受け即死、犯人はその儘逃走した、同氏は浙江省紹興縣の人享年六十一、支那交通界の元老で京漢隴海鐵路局長、港務工程局長を經て北京市立職業學校長から建設總處總務局長に就任今日に至つた

重慶周邊爆擊

【漢口廿三日發國通】中支艦隊報道部廿二日午後九時○○基地發表

海軍航空部隊は廿二日密雲を衝いて重慶周邊晝間爆擊を決行せり、わが大編隊は合川、綦江軍事施設を爆碎敵に甚大なる損害を與へたり

重慶後方爆碎

【○○基地廿三日發國通】中海軍航空隊の精鋭鈴木、中村(源)中井、石橋および樋端、山ノ上の荒鷲軍は垂れこめる密雲をかい潜つて長驅重慶周邊に飛び廿二日午後二時を期して一齊に美事な大編隊爆擊を敢行、各軍事施設および軍需工場などを擊碎炎上せしめたが更に翼を伸ばして合川および綦江を猛爆多大の戰果を收めて全機歸還した

抗日陣營に巨彈
わが重慶爆擊に戰々兢々
馮玉祥、陳布雷ら爆死す

【上海二十三日發國通】陸海航空部隊の間斷なき重慶爆擊は敵抗戰力の根幹を破壞し甚大な損害を與へてゐるが當地に達した情報によれば去る十七日わが荒鷲重慶爆擊の際市内の重要軍事機關に爆彈命中し重慶抗日派の領袖馮玉祥および陳布雷の二人は即死その他抗日派の死傷多く抗日陣營は戰々兢々たる有樣である【寫眞・馮玉祥】

新大藏次官

【東京發國通】大藏次官大野龍太氏は内閣更迭とともに河田新藏相の手もとに辭表を提出、後任は廿二日の初閣議において現預金部資金局長廣瀨豐作氏を起用に決定左の如く發令された

任大藏次官 預金部資金局長 廣瀨豐作
命預金部資金局長事務取扱
依願免本官 大藏次官 大野龍太

・新・舊首相事務引繼・

【東京發國通】近衛新首相は廿三日午前九時首相官邸において米内前首相と事務引繼ぎを行つた

・首相秘書官・

總理大臣秘書官は女婿細川守貞氏に決定した【東京發國通】

遞相秘書官

【東京發國通】村田新遞相秘書官は大阪商船東京支社次席齋藤明氏に決定した

國兵法論文
當選者授賞式

大同、盛京、大北三社合同主催の國兵法懸賞論文一等當選者吉林師道學校教師王世英君以下十九名の入選者は去る十八日發表されたが二十二日午後二時から弘報協會々議室で賞品賞金授與式を擧行、森田弘報協會理事長挨拶、染谷大同報社長から入選者に賞品賞金がそれぞれ授與され、田治安部參謀司長、曲國兵法中央事務局長、武藤弘報處長相ついで祝辭をおくり王君入選者を代表して答詞を述べ閉式した

慶應の滿洲旅行班

慶應義塾大學滿洲旅行班同大學職員柳葉好治氏學生秋山薫(經濟學部三年)島崎敏一(同)江幡五郎(法學部三年)小林道雄(經濟學部二年)三浦武太郎(同)の一行は北朝鮮から入滿東北滿各地見學のうち八月一日午後一時三十分着あじあで哈爾濱から來京一泊五日午後一時四十分發あじあで南下十八日大連出帆の日滿連絡船で歸國の豫定

人事往來

着京
▲藤田健治氏(東京學校教授)二十三日來京ヤマトホテル
▲土屋清氏(錦州省工署)同國際ホテル
▲松林善三郎氏(鐵嶺市公署)同
▲大田黒重夫氏(滿炭東京支社)同
▲神保庄吾氏(牡丹江糧穀會社)同
▲宮崎善知藏氏(日本軍需品社長)同國都ホテル
▲佐野元温氏(三菱商事哈爾濱支店長)同
▲平群弘明氏(興亞土木社長)同
▲須崎建氏(延和金鑛取締)同
▲二川勝夫氏(滿鐵資料課)同滿蒙ホテル
▲山口四郎氏(同大連調査局)同

出發
▲溝淵春次氏 奉天へ
▲平田國臣氏 錦州へ
▲相平敏雄氏 哈市へ
▲近藤紋三郎氏 京城へ
▲鈴木茂利治氏 奉天へ
▲宇田滿壽太氏 同

その日く

◇ 内閣新しき發足、そして新政治體制これに續かうとする
◇ この時、滿洲國に於いても大いに構想すべき諸問題があらう
◇ 良き新總務長官を迎へてその事の速かな實現を待望しよう
◇ われら近い將來にここにわれらの民族の祭典を誇りたいもの
◇ 大暑といへど爽かさ、炎熱ものともせぬ建設への意氣込みあれ

眞性と判れば布く 徹底！國都に防疫の陣

コレラ絶滅……

國都完ペキの防疫布陣を破つて發生した鐵北住吉町の疑似コレラは引續き細菌學的諸檢査を進めてゐたが二十三日午前八時眞性コレラと決定した。これより先市、首警衛生當局では二十二日午後三時より祝町衛生試驗所に於て緊急防疫會議を開催

一、傳染系統に關する調査方針　二、檢病的戶口調査の徹底　三、豫防注射實施特に(イ)寛城區全住民に對する強制施行(ロ)勞働者及び接客業者に對する強制施行(ハ)その他一般市民に對する豫防注射の獎勵　四、寛城區に於る汚物塵芥等清掃作業の強化　五、不潔個所の消毒の強化實施等を協議決定し何れも二十三日より係員總動員して着手する

職工七十名隔離

一方同工場職工七十名(日系七名、滿系六十三名)を千早醫院特殊隔離所に收容隔離し保菌者の有無を檢査しつゝある

死亡した張宗錫(三二)の傳染經路については鋭意調査してゐるが未だ判明しない

なほ當局では一般市民に對し左記事項の勵行を切望してゐる

先づ豫防注射を受けることで市内各開業醫院、公立各醫院(滿鐵、市立醫院、保健所、試驗所)に行けば無料でしてくれる

ご家庭に告ぐ 食膳の生物に特に注意

最後に飲食物に付てはより以上の警戒をして欲しい例へば生魚類は必ず火氣を通して食膳に上すやう刺身類は遠慮して欲しい、野菜にしても煮て食べるものは兎も角、生の儘使用するものはカルキ溶液に最低三十分は浸して殺菌し、よく水洗してから使用する

カルキ溶液のない時は食鹽水に二、三十分浸すやうに心がけられたい、蠅のたかつたものを食してならぬは勿論である又果物或は氷類は空腹時に食さぬ樣、一般が細心の注意を拂つて相互に疫病防護に努められたい飲食店營業者は特に大衆に接するのであるから猶が上にも注意を望んでやまない

義勇奉公隊 防疫陣に參加

市民必死の防疫陣を破つて國都寛城子區に遂に侵入したコレラに對し寛城子署では全署員をあげての防疫陣を張つたが、一方同區協和義勇奉公隊でも岩間區隊長の命令下に警察班、防空班員二百餘名を非常召集して臨時衛生班を組織し現場に急行、署員と協力して周圍一體の消毒を開始し酷暑をものともせず必死の防衛陣を展開した

なほ奉公隊特殊班設置以來最初の不時召集で日頃の訓練にものをいはせての大童の奮闘は市民の感謝の的となつてゐる

滿鐵副總裁來京

東北滿地方を旅行中であるが二十五日哈爾濱發列車で南下奉天から飛行機で大連に赴く豫定である

滿鐵副總裁佐々木謙一郎氏は會社當面の諸問題につき監督官廳に報告のため二十三日午後八時二十分着列車で來京の豫定

なほ赴奉中であつた平島新京支社長は二十三日午後五時二十分あじあで歸任

學生の勤奉振り視察

文部省から來滿

文部省菊地教學長官、北浦理事官一行は興亞學生勤勞奉仕隊狀況視察のため

聖鍬に輝く五百餘名

去る五月二十二日渡滿以來宋薩爾圖特設農場で建設の聖鍬を揮つた特設農場前期班五五七名は二ケ月の奉仕を終へて愈よ日本へ歸國する事になつたが今廿三日午前十一時から新京滿鐵支社前で表彰式が擧行された(寫眞はその表彰式)

〝〝〝〝〝炎暑はこれから けふ大暑の入り

暦で見ると今日二十三日午前九時三十分に大暑に入つたのであるが、朝夕の涼しさは初秋のやうである、凌ぎいゝからと云つてこれではあまりに變調で氣味が惡いくらゐである記錄によると七月の最高氣溫卅八度三、最低氣溫九度平均氣溫二十三度となつてゐる

恐らくこれは數日前中央觀象台で發表低氣溫の原因バイカル湖方面にあつた低氣壓が東方に向け動きつゝあるといふのゝ影響が未だに去らないのであらう然し涼し過るといふのも朝夕だけで二十二日あたりから日中は可なり暑氣を盛り返して來てゐるからまだ〳〵炎熱に喘ぐやうな日が來るだらう、これから十五日經つと立秋ではあるがそれは暦の上だけで滿洲の夏はこれからだ(スケッチ兒玉公園にて)

第一回 興亞國民動員大會 協和會九臺縣本部で擧行

協和會九臺縣本部では二十四日午前八時より二十七日の四日間に亘り協和會各分會、青少年團、國、婦警察、村自衛團、消防隊等約三千餘名の動員體制を整へ、民族協和官民一致の實現、建國精神の發揚に依る非常時局の突破と東亞新秩序建設を目的として第一回興亞國民動員大會を開催する。

行事は國本奠定詔書奉戴式、動員式典、協和會創立記念式典、分列式、表彰式、青少年交驩大會、敬老會、演藝映畫會、九臺街分會結成式、九臺神社造營勤勞奉仕等

人望の的〝武部さん〟 興亞の時局分擔に最適任者 時の人李交通部大臣語る

大陸の新天地に返り咲く武部新長官の決定をきいた李交通部大臣は「それ確定的ですか、私をはじめ古い大臣は皆よく武部さんを存じてゐます」と再び知己と共に興亞の時局を分擔し得る喜びに溫顏を輝かせつゝ日本語で次のやうに大きな期待を語つた

武部さんは康德四年五年の關東局總長でした、今の大津さんの前でしたら、とても御懇意に願ひましたなかなか明朗俊敏な方です、滿洲の事情も人もよく知り適任者と思ひます、特に日滿支經濟ブロック關係、東亞新秩序建設の重大な今日滿洲國としてこの人を迎へるのは皆喜びませう、だんだん滿洲の重要性を日本も中國も知つて來たものとして大變うれしいです

星野さんはじめ東條さん松岡さんなど滿洲國に緣の深い人たちが内閣の重要な位置についたのは滿洲國の地位の向上として滿系も心強く日本のかうした認識はいいですね、星野名長官の後を引受けその殘したお仕事はきつと武部さんが完全にやり遂げられるでせう、とにかく全滿に人望のある武部さんを迎へるのは結構なことゝ思ひます(寫眞は李大臣)

千福商事會社設立

奉天に本社を有つ銘酒滿洲千福釀造株式會社は新京日本橋通七九に支店を設けてあつたが今回新京支店を廢し滿洲千福の姉妹會社千福商事株式會社を設立、前新京支店の業務一切を繼承せしめ、社長は三宅濟一郎氏支配人に村賀義夫氏が就任した

釘……不足は住宅建築にも支障

超殺人的な住宅難の解消、諸建築完成にはかゝつて下半期諸資材配給の如何にあるが、中でも重要部分を占める洋釘各種の配給は漸次逼迫狀態となりつゝあるため首警保安科ではこれが打開策に乘り出した

業者の在庫調べ 首警・總動員で乘出す

先づ二十二日午前中市内の土木建築、煖房、金物各業者約三百名を講堂に招集して各業者現在手持ちの洋釘在庫數を申告せしめるとともに調査の鉾先を城内老市場及び北市場内の古物商に向け

二十三日午前八時を期し保安科を主體として司法特務科並に長通路署他各署應援員二百餘名から成る調査班は同市場を三區に分けて隱匿の隙を與へず完全な包圍一齊調査に乘り込んだ

幾ら出る小盗兒市場

何はさて二百軒に上る古物商、昔は小盗兒市場と云はれてゐた怪奇なところ、近時諸物資の騰貴に伴ひ闇取引が流行その巣窟ともみられる

同所初の大々的調査は未だ數字は判明しないが數多の副産物とゝもに多大の成果を擧げたものとみられる

同調査網に引つ掛つた洋釘所有者は勝手に搬出販賣を許されず總計量整理のうち當局の指示によつて販賣することゝなる模樣である

半島藝術の粹 朝鮮樂劇團國都で公演

半島藝術の認識を深めるため此の程滿洲演藝協會の招聘に依り來渡した朝鮮樂劇團は二十四日午後二時より中銀俱樂部にて上演する

尚二十七日より一週間寶山にて朝鮮樂器展覽會を開催する筈

在鄕軍人の義務果せ 所在異動は直ぐ屆出でよ

去る十五日から開始され來月二十四日を以て終了する全滿各地の本年度簡閲點呼は炎熱下の猛訓練ながら參會者一同國防第二線に意氣軒昂たるものがあり係官も大いに感激してゐるが、これとは別に當局の頭を惱ましてゐる問題がある、それは在留屆出の手違ひから簡閲點呼の執行不能となつてゐる人々で所在不明者又は手續不履行者として不名譽な處罰をうけないやうにとの親心から、當局では左記該當者は直ちに屆出でるよう また該當者に心當りの人は本人に通知或ひは最寄警察署に屆出でるよう希望してゐる

全滿の在鄕軍人並に其他の方々にお傳へ致します

近頃其處、此處の學校の庭や廣場で炎天酷暑にもめげず汗みどろとなつて有事の際大君に召され榮ある御楯となつて思ふ樣働かうと點呼豫習教育の嚴格な訓練に一生懸命となつて居る在鄕軍人の方の姿を見るとき誠に名譽ある尊いことと思はずにはをられません

處が滿洲に來られて未だ在留の屆出をしない方や、一度屆出をしても其の後居住地とかお勤めの役所や會社等を變へられて未だ在留地變更の屆出をせられない方は所在不明者或は手續不履行者とし不名譽な處罰や取扱を受けることになりますから至急各警察官署の兵事係に屆出をして下さい、又次に申上げる方々は奉天又は撫順の簡閲點呼場に一日間召集されることになつて居りますが現在の居住所が判らない爲同地の兵事員が署で搜して居ります故本人又は心當りの方は至急最寄りの警察官署に屆出で日本帝國在鄕軍人の名譽ある義務を果される樣お願ひ致します

△八月四日 大分縣宇佐郡南院内村 後藤忠利
△七月三十日 福岡縣若松市本町七丁目 久保田保
△八月八日 徳島縣美馬郡脇町 阿部文夫
△七月二九日 鹿兒島縣郡財部町 東丸權四郎
△同 埼玉縣葛飾郡八木郷村 田中淺行
△七月三〇日 新潟縣佐渡郡河崎村 宇佐美千代二
△八月一三日 新潟縣岩船郡平林村 石田敏雄
△八月四日 山形縣米澤市上花澤信濃町 角田易三郎
△七月二五日 群馬縣前橋市芳町 木賀政夫
△七月三一日 福島縣安達郡高川村 宮川政雄
(以上參會場所は奉天)
△七月二四日 東京市足立區千住中町 廣瀬光雄
△同 福岡縣八女郡水田村 吉田勝則
△七月二五日 熊本縣玉名郡賢木村字久重 堀正美
△同 福岡縣石城郡勿來町 赤津四郎
△七月二四日 東京市中野區本町通り 大野時太郎
△七月二三日 岡山縣津山市三丁目九 小倉瞭藏
(以上參會場所は撫順)
△八月五日 石川縣羽咋郡柏崎村字竹生野四六 湯上武雄
△八月六日 東京市芝區三田松坂町三六 永井康雄
△八月六日 福岡縣筑紫郡岩戸村字山田 今村守雄
△同 山形縣山形市小姓町八 石山市太郎
△八月七日 大分縣南海部郡鶴岡村字野口三一八 川野市藏
△同 鹿兒島縣大島郡鎮西村 登安熊
△八月九日 北海道後志國古手町港町二七 木村親久
△同 京都市上京區紫野下粕野町六〇 西原徳次郎
(以上參會場所鞍山中學)

民族興隆の爲 死地に就く 獨逸將兵の忠誠に感嘆 山本實彦氏の歐洲土産談

一昨年十一月日本出發以來動亂の火中にある歐米を歷訪、中立國のジャーナリズムといふ非常に有利な立場で深く鋭く轉換期の世界情勢を認識して來た改造社長山本實彦氏は廿一日夜シベリア經由滿洲里着ニホン・ホテルに一泊したが廿二日朝旅館で旅行中の印象感を書き綴つた日記をシベリアの旅の終り滿洲に入る一歩手前のアトポル驛にて奪がはれたのかゲー・ペー・ウーに取上げられ「一番よい御土産を失くした」としよげながらも各國の内情まで深く突込んで語る

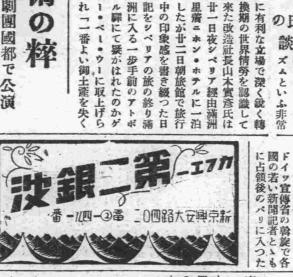
ドイツ宣傳省の斡旋で各國の若い新聞記者とゝもに占領後のパリに入つた

私は占領前四、五日前にも一度パリをみてゐたので一層感慨深いものがあつた、市内は少しも破壞されてゐなかつたが、ドイツ軍の使役下にフランス兵が凱旋門等に施された防衛施設を取除いてゐたが地下のナポレオンも哭いてゐるだらう、フランスが舊文明の博物館としてゞなく民族として生きやうと欲するなら舊文明の殘骸パリなどは破壞しても戰ふべきではなかつたらうか、フランスを毒したものは人民戰線であり、その背後にゐたユダヤ人だと思ふ、そのユダヤ人がどんどん上海方面に流れ込んでゐるが東洋の將來を毒しはせぬかと惧れる

ドイツ國内體制の整備、軍の機械化の立派なこと組織力、實行力ある若い連中に思ひ切つて仕事をやらせてゐることが仕事の出來る所以だ、H・G・ウエルズが「私は西洋の沒落を信じてゐた然し機會あつてゲーリングの養成せるドイツ航空隊將兵の捕虜の取調聽書を讀み彼等が祖國に對する忠誠を誓ひ、ゲーリングを信頼して敢然と民族興隆のため死地に就く態度をみて今まで沒落期歐洲にみざる現象であり、かゝる民族がある限り歐洲が沒落するとは信ぜられなくなつた」といつてゐた、味はふべき言葉だと思ふ、日本も今や重大改革期に直面してゐるから科學に理解と尊敬を有し組織力、實行力ある若い人が起つて大いに働くべき秋だと痛感して來た

なほ同氏は廿二日午後零時五十分滿洲里發廿三日午後九時卅分新京着の豫定

子供相撲 地藏盆會に開く

市内東三條通りと曙町の角に在る浄土宗長春寺では二十四日例年の通り境内に安置しある〃子安骨地藏尊〃の地藏盆會を賑々しく修行する

午後八時からが盆會法樂で、これより先六時から餘興の「子供角力」があるので、この日を待ち兼ねてゐた豆力士連は毎日夕方から稽古に餘念がないやうだ

あす(廿三日)

△滿拓公社會議 於國防會館午前九時
△新京自轉車統制組合會議 於國防會館午前十時
△母と子供の會 於滿鐵厚生會館午後七時
△滿鐵演劇研究會座談會 於西廣場厚生會館午後七時
△共同セメント會社會議 於軍人會館午前十時
△皇軍慰問春季撮影大會入選寫眞發表大會 於三中井百貨店
△酪農會社買收土地地主代表會議 於南河東地區午前十時

今晩の放送

▲七・三〇(東京)講演「奢侈品等製造販賣制限令と工藝生産者及一般需要者の自覺に付て」國井喜太郎▲七・四〇(哈爾濱)喇叭鼓樂「輝く御稜威」他、青少年義勇隊哈爾濱喇叭鼓隊▲八・〇〇(新京)「慰問の言葉」星野操▲九・一〇(新京)第一次滿洲建設勤勞奉仕隊記錄▲八・二〇(新京)歌謠曲「今日の船出」他、井上房子▲八・四〇(新京)開拓拾話「鏡泊湖のマンドリン」三浦洋平▲九・〇〇(東京)連續物語「太閤記」(四)中村芝右衛門

夕刊娯樂 支那笑話抄

恍惚

或る男、靴を穿き違へた片方は底が厚く、片方は薄い。歩くと一歩は高く一歩は低くて、とても歩き難いその男の曰くが「俺は今日どうしたつてんだらう、片方の足は長く片方の足は短くなつたのかな、それとも路が平らでないのかな」そこで傍人告げて曰く「足下思ふに靴を穿き違へたのであらう」そこで使を出し急ぎ家に取りに歸らせた、ややあつて使ひ空手で歸つて來て曰く「換へることとありませんよ、家にあるのも片方が高く片方が低いですよ」

好睡

寢ることの好きな主人が一人のこれも寢ることの好きなお客を招いた。客が來てみると、主人はまだ寢室にゐる。そこでそのまま鼾をかいて睡つた。主人は出て來て客が睡つてゐるのを見た。驚かすに忍びずその前で又睡つた。やがて客が醒め主人が睡つてゐるのを見た。そして又睡つた。主人が醒めて見ると客はまだ睡つてゐる、やがて客が醒めるともう日は暮れてゐた、主人はまだ醒めない、客はこつそり外に出た主人が眼を覺ましてみるともう客はゐなかつた。客は家に歸り、主人は部屋に入り、又均しく黒い甜い郷に入つた。

醉了來

主人客を招き酒を惜しんで小杯を用ひた。客杯を擧げて嗚咽の狀をなした。主人怪しんでそのわけを問うた。客曰く、物を見て心を動かしたのである、先兄世を去つた時別に病氣ではなかつた、友人に招かれ貴家の杯と同じ小杯で飲み誤まつて杯を呑み込み死んだのである、今此の杯を見て何ぞ哭かざるを得んやと。主人早速大杯に改めしめたが、酒は一杯注がなかつた、客杯を擧げこまかに見て笑つて曰つた。この杯は半分切つたがいゝと、主曰く何故か、客曰く上半分は役に立つて居らん、不要である、と。主人遂になみ〳〵と注いだ。客飲んで口に入れ噴き出した。主人その故を詰つた。答へて曰く、我れ幼時門歯跌落す、醫人水犀の骨を分つて之を補ふ、故に酒に水有れば入らざる也と主人曰く、酒に水あらば請ふ吃飯せよ、人に命じ飯を出させた、客曰く、多謝内人(註、内人とは己れの妻を言ふ言葉)主人曰く、内人は足下の宜しく稱すべき所に非ず、客曰く、飯は内より去る、内人に謝せずして誰に謝せんやと。飯終り客を送りに門に至る、客曰く、先刻來りし時照壁一座ありしに何に因つてか見えず、と。主人曰く、元來無しと。客恍然として曰く、まさしく、我は家に在りて食ひ醉ふて來れる也、と。(南數北男)

"興亞の歌" 一等當選歌々詞

民生部、協和會、滿洲文化協會等各關係機關で豫て募集中であつた「興亞の歌」は既報の如く一等坂垣守正氏と決定、廿二日發表されたが歌詞は左の通り

一、霓さむる富士の嶺や、夕陽かゝやふ波斯灣、椰子の葉洩るる月の影、廣茫千里民繁く、資源ゆたけき大亞細亞、あゝ誰がためにか空しくも、アジアの闇は深かりし

二、いくたび聖者こゝに出で、永久の悟りを啓示しけん、藝術の華は薫はしく、千古の神秘とどめずや、蒙古の健兒西すれば長驅築けり大版圖、あゝ誰がために空しくも、アジアの闇は深かりし

三、天いま既に定まりて、聖き戰の征くところ、長江こむる霧は晴れ、和平の唄に生命あり、興安嶺下王道の、祖國と結ばん大協和、あゝ讃へなん爽やかに、アジアの夜は明けんとす

四、光はうまし東より、二千六百春秋の、試練に冴ゆる鐘の音に、五億の意氣ぞ相呼ばん、仁勇匂ふ東方の、道義興さん大亞細亞、あゝ進まなんほがらかに、アジアの朝の陽は高し

流行歌新譜 ＝八月の各社

▽**ビクター** すつかり新人に喰はれた形だ、先づ柴田睦陸の「夏まつり」はヴォリュームあり的確な歌唱であり、水原也子の「言ひたい事も言はないで」も百パーセントとは言へぬが柔歌性がある、メロディも無難、他には齊田愛子の「ノルマンの子守唄」を取上げやう、寶塚の給井しだれは「また逢ふ日まで」と言ふブルース調のものを吹込み新味を出したが、レコード向きのエキスプレッションに尙一考を要する

▽**コロムビア** 映畫主題歌以外には聽けるものがない、大船の「女性の覺悟」の主題歌(松原操奥山彩子)もこの類系的なものだし、東寶の「支那の夜」の主題歌(霧島昇、渡邊はま子)もメロディやテンポはいいけれどもいい意味でさしたる詩情がなかつた、新人菊地章子が有望なのと淡谷のり子の「逢ふ日は寂し」がいい

▽**ポリドール** 作曲陣が依然として淋しい、「夕陽は遙か」(倉若晴生曲)はいゝ曲だが田端義夫が歌ふのは無理だ、もつとスマートなセンスが欲しいものである、東海林太郎の「新野崎小唄」も今更こんなものでは新生面は開けまい、シューベルトやシューマンのリード放送した東海林の妻は何處?上原と靑葉の「夫婦船唄」はアイディアがマンネリズムだ北廉太郎の「山の歡呼」が比較的いゝのみ

▽**キング** 流行歌に戰友三部作といふのがあるが、結局樋口靜雄の「涙の戰友」とB面に「白衣の母」を吹込んだ新人谷田信子のもの一枚が成功しただけで、こゝでも新人がよい、日劇とタイアップの「八重山群島」主題歌は企畫はいいが編曲、歌手の吹込みにはまだ〳〵研究の餘地がありすぎる

▽**破魔弓傳奇**△ 松竹京都作品、由井正雪が埋藏した十五萬兩の謎を秘めた小函を繞り山縣大貳の薫陶をうけた勤王千破劍黨盟主河内破魔次郎とその一黨が、老中田沼意次の腹臣菱刈典藏を首領とする黑風黨を相手に波瀾萬丈の劍陣を布く、原作は土師清二で讀賣新聞に連載された、民門敏夫脚色、笠井輝二監督坂東好太郎、北見禮子、伏見直江、堀正夫、海江田讓二共演、長春座次週封切

親音

新京キネマ「若樣評判記」「野いばら」の單調なプロから土曜日初日に日曜日に續いて月曜日第三日目も割に客足を引いてゐた▼市川哲夫第一回作品「野いばら」は如何にも新人らしいたど〳〵しいものであるが、その眞摯な態度で僅かに山本禮三郎姫美谷接子の兩人のみで利根川ロケをよく生かし、最後まで美しい詩情を描いて好感を持てた▼田坂、内田倉田を除いては畫にさへなつて居ればよい多摩川の作品の中にかうしたものが生れて來たことを喜ぶ、同時上映のリヒアルト・アングスト撮影になる全日本「スキージャンプ大會」は中々によきものであつた、文化映畫は是非廣告に題名をのせてほしいものだ▼東寶スター霧立のぼる一行の來演は都合で一日延期となり廿四日よりお目見得することになつた、演技の上ではとや角言はれてゐるが、人氣は相當なものらしく帝キネには問合せの電話が頻りに掛つてゐたやうである

第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ケ月一圓　郵稅一ケ月十五錢
廣告料金　普通一行一圓五十錢　特別同二圓五十錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話③三二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　和波燕
印刷人　水越內之介

近衛首相記者團と初會見

國防の充實を重點に 國家の總力統制

對內外政策・所信披瀝

【東京發國通】近衛首相は廿三日午後三時半首相官邸において記者團と會見、政治の指導精神、對內外政策、國內外經濟諸問題等につき記者團の質問に答へてその所信を率直に披瀝したがその內容は左の如くである【寫眞は近衛首相】

問　當面の政策重點をどこにおくか

答　大ざつぱにいつて世界情勢に鑑みて國防の充實といふことに第一の重點をおき國家の總力をこの大きな目標のもとに綜合し、統制し一方外交方面においてはその刷新を圖る、國防第一の方針のもとにすべてをやつて行くことになれば國民生活のうへにも苦痛を忍んでもらはねばならぬ、しかし國民生活の最少限度は確保する

"近衛聲明"は不變

對獨伊 對英米 兩政策近く發表

問　對外政策が重要であることは勿論であるが對獨伊と對英米の二つの筋をどう調整して行くか、何れに重點をおくか

答　大本營との關係もありかつ閣議にも附議せねばならぬ問題で只今のところはつきりと言ひかねる近いうちに發表出來る

問　南方政策處理の基本方策如何

答　南方發展については大いに考慮してゐる

問　事變處理方策は從來の方針を踏襲するか、近衛聲明を修正する考へはないか

答　所謂近衛聲明の精神は現在においても少しも變りはない、具體的には諸情勢の變化に應じて對處する汪政權を樹立てゝこれが健全なる育成に協力する

問　對ソ關係の全面的調整をどう考へてゐるか

答　どこの國とも國交調整は必要であるが對ソ、對米、南方、獨伊との關係を具體的にいふことは今のところ差控へたい、閣議で決定し統帥府との話合が出來たら具體的にははつきりと發表する

新體制問題

問　新體制を具體化する方式如何

答　自分は樞密院議長を辭任下野してこの新體制の確立を專心やる考へであつたが、大命を拜するといふ事態は全く豫想してゐなかつたので具體的成案といふものは未だ出來てゐない

問　政府が直接指導する立場に立つてやるか、それとも民間の盛上がる力を助長するのか

答　自分の組閣の頃から新體制の運動を中止するのではないかといつたやうな說もあつたやうだが、之は全然反對で內閣を引受けたといふことは全く偶然のことであり自分の決意には何等の變りはない、民間から盛上つて來る力を利用するのが本筋であると思ふ、政府として如何なる方法をとるべきか目下考慮してゐるどういふ組織でもつて行くか審議會制度がよいのか、新體制研究會といつたものがよいのかとにかく一段落してからとりかゝるつもりである

問　新體制準備會設置の方法、範圍、時期如何

答　準備會の試案はない、如何なる方法によるかは目下考慮中である、新體制といつても統帥府と政府の關係、政府自體の問題、政府と議會の關係、選擧法の問題の如きものは政府として案を出さなければならないと思ふが政黨の如き如何やうに處置するか野にあると朝にあるとは立場が異つて來るのでこれも考慮してゐる、內務大臣、司法大臣はいづれの形においてもさういふ方面に一番接觸が多いのでいづれ研究を賴むことになると思ふ

問　政黨關係をどうするか

答　新體制へ協力を求めることは全國民に求めるのである、政黨に關してはこちらがはつきりした肚の決るまで當分不卽不離の態度でゐる

閣僚は補充する

問　兼任閣僚の補充はどうするか

答　行く行くは補充する考へである新體制の問題を豫想してゐるのだと考へてよからう、政府としても當面のことが常に多いので、新體制の問題にはいつ頃から着手出來るか、いまのところ見當がつかない

問　政務官の問題はどうするか

答　當分やはり置かないつもりだ、前制度を廢止するといふ意味ではないが新體制の問題を考慮に入れ、必要があればいづれ置くつもりである

問　內閣制度の改革は如何

答　昔考へてゐた內閣制度の問題は一度白紙に還つて改めて研究しやうと思ふ、政治局、參政官の如きものも必要なのではないかと思つてゐるが具體的にどうとは決めてゐない、出來ればかういふものは官制化するのがよいと思ふがなかなかむづかしい、いづれ研究は法制局あたりに賴むことにしたい、情報部の强化問題もいろいろ考慮中である、內閣制度の根本的改革について審議會のやうなものを置くことは別に考へてゐないまた國務大臣と行政長官の問題などもいろいろといつて來る向があるが、これらも考慮してゐるところだ

行政機構改革

出來るものからやる

問　行政機構の改革については如何

答　けふの閣議でも話が出たことだがあつちにもこつちにも手をつけてどれも中途半端なものになるよりは出來るものからやつて行きたいと思つてゐる、改革のための改革にならず運用上やむを得ないものから改革に手を染める、統帥府と政府との關係、これが最も重要な問題で政黨問題などとは別に私も一番關心をもつてゐる問題である、軍官民渾然一體となつて行く建前から從來よりも一層緊密になるやうにこの間も陸海軍の方へ政戰兩略の調和の問題につき研究してもらつておいた、兩者の諒解も大體出來てゐる

問　官吏制度の改革は如何

答　これはなるべく早い機會に樞密院へ出すことになるだらう

問　選擧法についてはどうするか

答　これは新體制と不可分の問題でどうしてもやらなければならない、このため審議會を設けるかどうか、その組織をどうするかといふやうなことは未だ研究してゐない

問　參議制度は存置するか

答　參議制度はやめる考へはない、支那問題について識見、經驗のある人をさらに參議の中に入れる事は考へてよいと思つてゐる、別に定員はないのだから實質的に活用することを考へてゐる

經濟統制は漸進的

必要あれば强權發動

問　內政一般の施策は必然的に統制の强化を免れないがこれは强權をもつてやるのか、漸進的にやるのか

答　戰時經濟統制は出來ればもとより漸進的な方が望ましい、しかし必要があれば權力をもつて統制の强化を實行する

問　東亞經濟圈の確立について如何に考へられるか

答　對外政策と至大の關係があり今具體的の事はいへないが近く陸海軍ともはつきり打合せたうへ、はつきりしたことがいへると思ふ

問　國內經濟體制の改組改編方策如何

答　國內經濟體制が今のまゝの體制でいかぬことは勿論だ、私のいふ新政治體制の中には經濟も入つてゐる、具體的なことは新體制の方がはつきりし又產業、職能、文化の各種團體をどう取扱ふかゞはつきりしたときに話すつもりだ、今後發表する政綱政策の中には當然この問題も入る、政綱政策についても出來もしないことを並べることは[illegible]發表したからは必ず實行するといふことに重點をおくつもりだ

問　新體制と選擧法改正との問題についてどう考へてゐるか

答　新體制確立のためにはある部門については審議會をつくらねばならぬと思ふが、既に論議の盡されてゐるもの例へば官吏制度改革問題の如きものは審議會をつくる必要はない、また選擧法改正のため必ずしも臨時議會を開かねばならぬとは考へてゐない、通常議會で間に合ふと思ふ、とに角年中に臨時議會を開くとはいま考へてゐない

一國一黨の考へ方、卽他の政黨、政派を認めないといふ考へ方はわれはしてゐない新體制が出來れば實質上一國一黨になるといはれるが、體制に關する建前としては一つしか黨がない、してその黨の總裁が首相になるといふことは日本においては大權を[illegible]することになる、所謂幕府的なものになる、私はその建前をとらぬ、しかし事實上有力なる黨が出てその總裁に大命が降下するといふことは考へられる、新體制準備會委員長についてはまだ考へてゐない、委員長に平沼[illegible]を推すといふ考へは私はない

企畫院總裁と無任所相

問　企畫院總裁を無任所相とした理由如何

答　企畫院の性質から考へても物動計畫その他の關係からも重要なポストから總裁に閣議で發言してもらふことは必要である、又當然であると思ふ

問　近く大本營御前會議を奏請するか

答　まだ考へてゐない、總理大臣を大本營幕僚とすることは議論のある問題で、これを制度化することはなかなかむづかしい[illegible]

世界的變化を指導

首相、組閣の所懷放送

【東京發國通】近衛首相は廿三日午後七時卅分首相官邸より東京中央放送局を通じ約十分間に亘り一億國民に對し組閣に當つての感懷を放送したが、外交問題に關し

飽くまで帝國獨自の立場に起ち帝國獨自の途を步むものでなければならないと思ひます、獨自の途と申しましてもこれは消極的の自主外交を意味するものではなく又單にこの世界的の變局に對應するといふだけでなく自ら世界的變化を指導し自らの力によつて世界の新秩序を作り上げるといふ覺悟がなければならないと思ひます、從つて外交は目前の動きにとらはれるべきものでなく必ずや十年先、廿年先、五十年先を考へまして飽くまで自主的、積極的、建設的に進まねばならぬものと思つてをります

と述べ、經濟問題に關し

外交國策の强き實現のために一日も早く外國依存の體形より脫却しなければならぬと思ひます、友邦滿洲、支那との經濟提携並に南洋方面に對する發展の如きはこの意味に於きまして益す今日必要の度を昂めつゝあるのであります素よりなほ今後暫くの間は或は物資の不足を告げ或は需給の圓滑ならざることもあらうと思ひます、これに對し政府はその全力を擧げて國民の生活必需品の確保を期する考へであります、政府に於きましても豫算に出來るだけ削減を加へまして不急を除き冗費を節したいと思つてをります、民間に對しては種々の統制を行はなければなりませんがそれも個人の創意を抑壓し民間の希望を蹂躪する考へは持つて居りませぬ寧ろ內外非常の事態に當面して國民諸君が自ら奮つて喜んで眞の御奉公をなし得るやうに指導しなければならぬと考へて居る次第であります

と述べた

要塞に突入する獨軍精銳

國內外情勢の眞相 國民に知らしめよ

近衛內閣の初閣議 各閣僚の意見

【東京發國通】新政府は連日閣議を開き政綱政策を急速に立案決定することとなつたが廿三日の閣議は午前十時半より開かれ近衛首相以下全閣僚出席まづ近衛首相より政府の政綱政策は企畫院を中心として立案しこれを至急取纏めたいと思ふが各閣僚もこの席上で忌憚なき意見を開陳されたい、また各省事務當局よりそれぞれ所管事務について草案を企畫院に提出せしめられたいと述べて各閣僚の意見を徵しこれに對し各閣僚よりそれぞれ熱心なる意見の開陳がありこれ等は凡てこれをメモとして內閣三長官の手もとに取纏め具體案決定の資とすることとし正午散會した、各閣僚より開陳された意見を綜合すれば大要左の如くである

一、內外情勢の眞相を國民に徹底せしめること　今日わが國內外の情勢は極めて重大であるが從來その眞相について之を國民に知らしめなかつた恨みがある、今後は率直に出來る限りその眞相を知らしめ政府の施策に對する國民の心からなる協力を求めることが時艱克服の第一要件である

一、政治に對する國民の信賴を獲得すること　政府は聲明したものは必ず實行する、卽ち重點主義によつて實行を第一とする、かくて政治に對する國民の信賴を獲得しなければならぬ

一、新政治體制確立の急務　內治外交刷新のためには舊政治勢力に代つて新たなる政治勢力の結成が必要である、これなくしては政府の政策は行ひ得ない、この意味から强力なる新政治體制の確立が絕對に必要で萬全の處置を講じ而も急速に取り掛らなければならぬ

一、各省機構の合理的改革を圖ること　各省事務は複雜多岐となり官吏增員の必要に迫られてゐるが徒らに無計畫な增員を行はず各省機構の合理的改革を圖り能率增進を期する

新舊對滿事務局 總裁事務引繼ぎ

【東京發國通】東條新對滿事務局總裁と畑前總裁との事務引繼は廿三日午後一時丸ノ內和田倉門法制局內對滿事務局において行はれたが事務引繼終了後新總裁は次の如き就任の談話を發表した

帝國は今正に有史以來の大試煉に際會し國運また興亞の岐路に直面してゐるが眞に忍苦十年の擧國的決意をもつてよく時艱を超克すれば卽ちここに日滿支の强力なる結合を基調とする新東亞建設を見るべく世界雄飛のわが民族的理想實現の機は必ず到來することを確信する

新舊外相 事務引繼

【東京發國通】松岡、有田新舊外相の事務引繼ぎは僅か卅分の簡單さだ廿三日午後零時卅分外務省大臣室で松岡新外相を迎へた有田さん「さあどうぞ」と窓際のテーブルで二言三言大きな轉換期の日本外交の重荷を松岡さんの双肩に移し終つて新舊兩外相は揃つて階下會議室に至り松岡さんは高等官一同に省內ではいくら意見を鬪はしても外に對しては一本だと簡單な訓示を行つた

飽まで抗戰 英外相宣明

【ロンドン廿日發國通】ハリファックス英外相は廿二日午後九時十五分ラヂオを通じヒトラー總統の和平勸告を一蹴し英國政府は英國および他の諸國の自由が確立されぬ限り斷じて[illegible]を收めるものにあらずと飽迄抗戰繼續の强硬決意を宣明した

人事往來

▲高倉勝彥氏（東京會社員）二十三日來京ヤマトホテル
▲原田市松氏（安東會社員）同大都ホテル
▲塚本次郎氏（奉天會社員）同
▲今泉忠次氏（哈爾濱福昌公司）同
▲栖名進氏（奉天會社員）同
▲鶴田清氏（牡丹江官吏）同
▲原田三郎氏（奉天滿洲航空）同國都ホテル
▲河井義醫氏（同）同
▲羽田增造氏（奉天市公署）同松屋ホテル
▲芙田武助氏（奉天滿洲製綿配給聯合會）同
▲金子昌三熊氏（南滿洲[illegible]事重役）同
▲黑田修三氏（大連滿洲マグネシューム取締）同國ホテル
▲福田稔氏（安東滿鮮杭木社長）同
▲中妻三郎氏（牡丹江木材支配人）同
▲山崎吉郎氏（撫順滿鐵社員）同
▲森親道氏（吉林商業）同帝都ホテル

大阪商船新社長

【大阪發國通】大阪商船では廿三日緊急重役會議を開き社長村田省藏氏の遞鐵相就任に伴ふ後任社長互選の結果副社長岡田永太郎氏の昇格を決定、後任副社長には筆頭專務神田登義夫氏が當選就任した

開拓民送出問題に 論戰活潑な展開

日滿農研總會（第二日）

日滿農政研究會總會第二日は昨日缺席した酒井會長も出席して午前九時直ちに議事に入り

一、日滿を通ずる日本內地人農業人口保持に關する研究

の結果につき日本側より神谷主査（東大助教授）が都市への農村人口移動並に開拓民送出機構に關する貴重なる研究報告を行ひ、滿洲側よりは村山主査（滿拓總務部長）が開拓民の滿洲人口に及ぼす影響、滿洲土地の收容人口能力並に可耕未墾地問題等につき各權威者の研究結果に基く報告を行つた

これに對し高岡（北大前總長）橋本（京大教授）加藤（內原訓練所々長）村上（日本競馬會長）各會員より質問あり、平川（開拓總局總務科長）松野（奉天農大教授）和田（農林省）各幹事が夫々應答したが加藤完治氏の土地生產力算出方法について再考を要すべきであるとの意見に對して村山主査が充分承知の旨を答へ算定方法の變更を暗示し又加藤氏より開拓農法についての相當突込んだ質問があり、平川、松野兩氏との間に質疑が繰り返され

橋本會員より總會の研究結果を如何にするかの質問に對し和田幹事より會終了後改めて審議を行ふ旨を答へたが研究結果によつては日滿兩當局に對し農政研究會建議案を提出することになる模樣である、午後は一時半再開し

一、當面の問題に關する要望案

の審議を行つた

玄武眼

滿洲國の當面する諸問題の中でも經濟の問題は目下大きな位置を占めてゐると言ふことが出來るであらう。先づその主なるものを見るに、主要農産物の統制の問題が存してゐる。昨年度に初めて實施した特産專管及び小麥その他の主要糧穀の統制はそれら農産物の出廻り澁滯を來し、これが良き解決策が要求されてゐるのである。次に金融引締の問題がある。最近に於ける物資の不足は物價の昂騰を來しインフレ懸念から政府の金融引締政策はすでに着手されたのではあるがなほこの問題の素因が存してゐるのであるからこの對策も必要なのである。次には特殊會社の運營について再檢討が行はれるべきであらう政府では目下各會社冗費節約の具體案を作成中だとのことであるが、採算合理化主義による事業内容の調整、そしてそれと急速開發主義との調整をいかにして實行して行くかが重要な課題となつてゐる。更になほ滿業にどれだけの事業部門を包擁的に持たせるのが至當であるかが再檢討されねばならないであらう。」

× ×

要するに問題は數多い。そしてその解決も決して容易ではない。それは切り詰めて言へば物と金との問題だといふことにもなるであらうが、これを處理して行くのは人間なのである。日本に於いて調期的な新政治體制が第一歩を踏み出されようとしてゐる時、われわれは滿洲國に於いては新しい經濟運營の體制が確立されることの緊要であることを思はざるを得ない。」それにはよく衆智を集めこれを強固なものに凝集し、そしてそれを強力に實行して行くやうな仕組みが肝要であると思ふ。斯うした點に於いて今の滿洲國はなほ幼いだけに缺くるものがあるといふことを痛感せずにはゐられないのである。」

總務長官更迭に際して
山積せる重大問題の
合理的解決期待

在任三年八ヶ月の間自ら滿洲國の經濟産業政策を切盛りした星野直樹氏の後を受けて武部六藏氏が後任總務長官に決定を見たが、星野氏の總務長官就任直後産業五ヶ年計畫の實行に着手して第二の建設期に入つた滿洲國經濟はその後支那事變の勃發、長期化と歐洲動亂擴大の世界環境の中に包まれて準戰時より戰時經濟へ移行、更にその深刻化といふ經過を辿り、最近時局の重壓加重と共に幾多の重大問題山積するに至つてをり長官更迭を機會にこれ等難問題も着々その解決に近づくものと期待されるに至つた

即ち武部氏は星野長官の如く經濟專門家ではないが、公明にして大局を誤らざる態の行政家として知られてをり、一方刻下の滿洲經濟における諸問題が面子を新たにして從來の行懸りに捉はれざる改革的意圖によつて解決すべきものである點より見て今後の經濟行政においては經濟、興農、交通等の擔當各部の意向が著しく前面に躍り出すことが豫想されると共に山積する問題にも革新的方策が盛られるものと豫想される

而して現在滿洲國において重大懸案と目される經濟問題は左の如くである

一、主要農産物の統制　昨年度初めて實施した特産專管及び小麥その他主要糧穀の統制はそれ等農産物の出廻り澁滯と闇取引の横行とを招來して意想外の困難に逢着、その善後策並に次年度よりの實行策は最大の難問題として從來の行懸りに捉はれざる具體策と政治的考慮との綜合を要求してゐる

一、金融の引締　最近における物資の不足は物價の昂騰を來しインフレ懸念は政府の金融引締政策實行を要請したが世界的動亂の渦中にあつて諸般の條件は依然としてこの問題の素因を包藏し、應急的並に恒久的の對策を要望してゐる

一、壓縮政策の徹底　さきに物動の關係によつて重點主義的再編成を行つた各種事業計畫は最近金融上の懸念から更に壓縮を加へられることとなつたが、昨年度まで云ふのみにして實行されなかつた重點主義の實行それに依る部門間の調整が今後における最も重大なる産業政策である

一、特殊會社の運營　最近資材と資金との兩面より重點主義的壓縮を餘儀なくされた産業界に於てはこれを機として從來の放慢なる特殊會社經營方針に對して再檢討が加へられることとなつた政府は目下各會社冗費節約の具體案を作成中であるが採算合理化主義による事業内容の調整及び採算主義と急速開發主義との調整は今後に於ける重大問題である

一、滿業の機構　鐵、石炭、輕金屬等の素材工業は産業開發の進展と日滿支アウタルキー傾向強化との間にあつてその急速なる擴充確立が期待されるところであるがこれら事業の全部を滿業に於て一元的に握ることの可否については多分の疑問があり、一方滿業現在の親會社としての統制力及び資金調達力についてもその事業内容とにらみ合せて兎角の論議があり、これ等を中心點として政府と滿業と子會社との三者の關係に付いて目下再檢討が行はれ滿業統制力強化、滿業子會社機構の改組或ひは内地産業資本の導入等に關する各種の案が議題に上つてをり、長官更迭を契機として合理的なる改革が期待されてゐる

財界第一線
新長官に待望

星野長官の入閣決定とゝもに事務室にサロンに家庭に話題の中心を提供した後任長官の人選は噂に噂を生んで注目の的となつたが遂に關東局總長の經歷を持ち前企畫院次長として滿洲國には馴染み深い武部六藏氏に決定した、關東局總長在任中は治外法權撤廢の偉業完成に終始し企畫院時代には從來日滿支別々に組立てられてゐた物動計畫の綜合化を完成した人だけに滿洲國各層の氏に對する期待は頗る大きい、殊に日滿支アウタルキーが強く叫ばれ物、金、人の制約下に急角度の轉換を遂げんとする滿洲經濟界は新長官の經濟政策の方向に注意を集中してゐる今財界第一線にその聲を聞かう

＝關中銀總裁＝　星野總務長官の後任として武部氏の如き對滿認識の深い人に來て戴く事は日滿兩國の關係を一層緊密にするものと考へて慶賀に堪へない、吾々金融に携はる者として長官に希望する所は日滿資金關係の圓滑化に盡力して資金の方面から滿洲國建設が阻害される事のないやう努力して戴きたい事である

＝富田興銀總裁＝　武部氏は企畫院次長として親しく日滿物動計畫の策定にあたつて對滿認識の深い人であり、後任總務長官として申し分ないと思ふ、滿洲經營も愈よ緊縮策をとらねばならない時武部氏如きチ密な人に來て貰ふ事は日滿兩國の將來にとつて慶賀すべき事である、殊に物動計畫策定に當つて滿洲國の經濟狀勢に深い認識があるのでその手腕は期待してよい

＝小川日滿商事理事長＝　私が昨年暮上京した折當時企畫院次長の武部さんとお逢ひして滿洲のことについて色々お話を伺ひましたがその時私は日本にもこれほど滿洲を深く理解してゐる人がゐるのかと非常に心強く思つたものでした、その武部さんが今度星野さんの後任として總務長官の重職に就かれたのですから私は「此の上もない人を得た」と言ふ感慨で一杯です、武部さんは日滿支を通ずる物動計畫の要衝に立つて滿洲の産業經濟もヂーツと見て居られた方ですから必ず滿洲の配給計畫にも深い造詣を持ち我々の仕事にも深い理解を持つて居られることと思ひます

＝竹内鑛發理事長＝　武部氏の樣に滿洲の事情に明るい人を後任總務長官に迎へたことは私一個人として許りでなく總ての人が非常に心強く感じ今後同氏の手腕力量に期待するもの極めて大であると思ふ我々鑛山業者として新長官に切に望むところは滿洲國政府がもつともつと各鑛山に對し補助助成をして戴きたいそれから最近の重點主義強化により中小鑛業者への投資、融資が窮屈化し各鑛山は相當苦しんでゐる滿洲の中小鑛業は今やうやく芽を吹き出して來たところだ、此の芽をもぎ取つて仕舞ふことは滿洲國の將來のため非常に惜しいことゝ思ふ、それからもう一つ最近勞働力の不足により各鑛業とも充分の效果が擧げられないでゐる、政府は各産業に於ける勞働者賃銀の調整を圖る等根本的勞働確保策を早急に樹立されたい

＝大村滿鐵總裁＝　武部氏の滿洲國總務長官は適任だ、武部氏と知つたのは滿洲に來てからで氏の關東局司政部長時代自分が鐵道管理部長で一緒に仕事をしたものだ、穩健で而も頭腦明晰な人でその判斷力の的確さに實に感心してゐる、ついでは其の後關東局總長、企畫院次長等を歷任され常に大陸に關心を持たれ滿洲に理解深い、かゝる人が滿洲國の總務長官として赴任されることは喜ばしいことである

＝吉野滿業副總裁＝　我々とちがつて滿洲のことはよく知つた人だからと非常に結構だらうと思ふ滿業としても色々な問題が出て來るかも知れないがよく協調して妥當な方策を採りたいものである

＝小平興農合作社中央會理事長＝　滿洲に關係のあつた人が長官になつたとは何かにつけて非常に力強いことと思ふ殊に農業關係に於いては理解と言ふことが先決條件であるからこの點いろいろな問題が山積してゐる農業界にとつては力強い限りで問題はチク次片づいて行くものと思ふ、新長官には特に農業關係の技術陣を思ひ切つて充實して貰ひたいこと、新京にも農業大學の如き權威ある農業關係の研究機關を設けて貰ひたいことだ

交易場の取引方法
諸改革を研究中

農産物統制に於いて最も重要な役割を持つ蒐貨收買機構と關聯して交易場に於ける取引方法を今後如何に取扱つて行くか或ひはこれを如何に改編乃至強化して行くかの問題は生産者、取扱業者間の利害關係に大きな關聯を持つて居り、交易場を經營すべき合作社及び統制會社等とも密接なる關係を持つて居るので關係各方面より注目されて居り今次開催の省次長會議に於いても何等取引方法等に付ては具體的問題に觸れず結局近く公布される豫定の交易場法施行細則中に於いて決定することになつた模樣で、法律案作成と並行し取引方法即ち糴について審議を逐ねつゝある、

取引方法については關係方面で大體左の如き見解をとつて居る模樣であるが、交易場の實際的運營の基本となるものとして各方面ではその具體的措置を速かに闡明するやう要望してゐる

勿論糴の問題は現在の檢査制度と密接なる關聯を持つと共に現在の狀勢では檢査制度を急速に強化し、これを國營檢査制度になさんとする如きは殆んど不可能とされ大體この論據の下に糴制度が檢討されてゐる

△糴の全廢　現在の如き國家的統制強化の段階に於いては糴制度の存在は許されないものとしてこの全廢を主張するものであるが、理想的には取上げられるが實際的には未だ實現する可能性は相當薄い

△糴に最高最低を附してこれを行はしめるもの　一定の値巾即ち糴の範圍を定めてその範圍内に於て之を糴にかけて取引を行はしめんとするもので公定價格との間に一定の利潤を設けて利潤の餘地を置き取扱業者の危險負擔率を少くする統制強化への暫定的處置として主張するものである

△農産物別により糴を認めんとするもの　糴の問題は現在の檢査制度と關聯し殊に大豆については混保制度があり生産檢査制度による危險負擔と言ふことに難點があるためこれを公定價格にて取扱はしめ他の主要糧穀については新、舊穀との關係があり、公定價格との危險負擔に伸縮性を持たしめるためこれ等に對しては糴を認めやうとするものである

以上の三點が大體一般の意見と見らるゝものであるが統制理想論としては第一の問題が取上げられ、現段階に於いては第二、第三件用策が有力に唱へられてゐる模樣である

豆稈パルプ
製品成績良好

滿洲豆稈パルプは滿洲新興工業の尖端を切つて本年一月より豆稈を原料とするパルプ製出の工業化に成功し本月初旬に入り同パルプ製出に用ひられる曹達工場並びに電氣を供給する曹達工場並びに發電所の完成とゝもにいよいよ三位一體による本格的操業を開始したが、これに伴ひパルプ原料たる豆稈の蒐集についてはさきに本年度蒐貨目標を八萬五千トンに決定し蒐荷方法、價格等について具體的決定を見、パルプ資源の重要性に鑑み蒐貨に萬全を期すとゝもに大幅引上げを斷行し蒐荷に遜色なきを期しつゝある

なほ同社製品パルプは日本レーヨン宇治工場に送付して製出した結果アメリカにおける「レオニヤ」パルプにも匹敵すべき良好なる結果を得て殊に未晒パルプにおいては木材パルプにも劣らぬ良好なる成績を示してをり同社の躍進研究は時局の脚光を浴びて益す有望視されてゐる

滿洲國の最北端
黑河から漠河へ
五
池部幸雄

昨夜の豪雨も何時の間に晴れたのが翌二十一日は實にスガ〳〵しい、氣分の朝だつた、今日は夜の碇泊地迄少し遠距離の爲め七時三十分發、八時三十分には既に金山鎭と對岸ウシヤーコウオの前を通過、此處金山鎭は歸りの寄港地となつてゐるので對岸の方丈を見てゐたら機關長から今日は幾百年と燃え續けてゐる山の前を通るとの通知があつたので、みんなで甲板で待つてゐると十四時一寸過ぎた頃遙かに斷層の山が見えて來た、そこに機關長が上つて來て、あの斷層の處がさうだと敎へてくれたのでどんな山かと想像しながら待つてゐたら暫くして其の前に差掛つた、此の山はソ聯側にある山で高さ五〇米位、斷層の面が流に沿つて約四粁もあるだらう、見てゐると時々山の上から土砂がダダダダッと落ちて來る其の八合目位の所を一直線に石炭の層が走り其處から例の數百年絶えた事のないと言ふ煙が噴き出してゐる一說に依ると■〇〇年も續いてゐると言ふ事だがその點はつきりした根據はない、雨の日には煙の最も多いといふ事だつた、こんな火を噴く山の近くでも北滿ともなると六月半ば過ぎと言ふのに未だに氷塊が谷間々々に殘つてゐる、此の山の西の端にソ聯側の航路標識一四九號がある、ソ聯側の地名は分らない、滿洲側は下札哈彥と言ふ處ださうだ、吾々は此處に『一四九號火ノ山』と名づけた、丁度此の山はカーブの處にあつて山崩れの爲に附近は淺瀨になつてゐる樣だつた、それと減水の爲か滿洲側の筏が淺瀨に乘り上げて行くも歸るも出來ず苦力達が閉口してゐるのが一つあつたが食料が無くなればどうするだらうかと氣にかけながら溯航した。

今日着く部落は小さく、工作も出來ぬと言ふ事だつたのでみんな一休と言つた風だつた、目的地の安乾卞に着いたのは十八時、此處は地圖の上では相當な部落の樣に記してあるが、來て見ると百姓家が四軒丈で實に淋しい處だつた、今夜は工作がないので夜友艦と合同の野宴を催さうと言ふ事が晝間信號で打合せてあつたので上陸すると直ぐから其の準備で多忙だつた、附近は畑地が少しある丈で直ぐ山になつてゐる、百姓も自分の食べる野菜丈位しか作つてゐないので、外部の者が行つても分けてもらへる丈の餘裕がないので吾々は野生の黃花を採つたり釣をしたりして其の獲物を直ぐ料理するのである、機關長が鴨を獲つて來たので思はぬご馳走であつた宴は鈴蘭や芍藥の花のある高台で且つソ聯を見下す場所で開かれた、對岸の部落グヅネツオワを望みながら飲み且つ食べる御馳走の味、其の氣分の壯快なること。二度とこんな場所でこんな宴を開くなと絶對に出來ないだらうと皆なで愉快に一夜を過した、此處の岸に立つて見る景色は日本の墨繪に見る景色の樣だつた。

廿二日は七時三十分發、出發の錨を揚げる音で目を覺したが其のまま部屋の中で暑さとアブを除けながら暮す十一時頃だつたか滿洲側に飛行場の吹流が見えて來た、鷗浦の街だ、此處も歸りの寄港地になつてゐるから溯れば行手に霧の樣なものが見えて來た、が段々近づくにつれて山火事の煙と分つた、よく見れば一面煙でモウ〳〵としてゐる、よく燃えるものだと思つた、之を消すのには雨より外に方法がないと聞いてやつぱり滿洲は廣いものだと思つた。

十九時安羅卓到着、夜は船室より一歩も出ず室外は蚊が多くて閉口する、對岸の方から盛んにカッコウ鳥の鳴き聲がして高山にでも來てゐる樣な心持がした。

二十三日は連金迄の船旅だ。

毎日暑さとアブに攻められるのには全く困つた、一行中一人も甲板に出る者もない、やむなく室内で小說を讀みながら暮す、十八時頃少し涼しくなつて來たので甲板に出たら、丁度ソ聯側に大きな街が見えて來た黑河以來否ブラゴエ以來の最大の街だ街中には二階建三階建の兵舍が赤旗の下に四棟、五棟目につく、岸は砲艇らしいもの二隻、モーターボートの樣なのが十二三、兵隊は手に手に望遠鏡を採つて思ひ思ひの所に立つて吾々の行動を監視するが如く眺めてゐた、吾々の方も久し振りに見る街らしい街なので望遠鏡によつて見ると道路は立派なのがある、トラックは通つてゐる、之は相當な街に違ひないと思つて地圖を擴げて見たらチヤリンダの街だつた、此名は地圖で見ると鐵道が來てゐる樣に書いてあるが、鐵道らしいものは見えなかつた、多分裏の山向ふ迄位來てゐるのだらう地圖を見るとチヤリンダの對面が連金の街の筈だがどうして停泊しないのかと思つたら約五粁も上流に行つて十九時半頃停船した、此處は全然人家もない、船も岸邊から五〇米も離れて流の中に錨を下ろした、陸との連絡はサンパンによつてするより他ない、機關長は今日も赤銃を肩に食料獲得に出かけて行つた、艦にゐる者は釣の方が忙しい。アブや蚊は流の眞中迄は來ないだらうと思つたら、そんな事にはお構ひなしにどんどん襲擊して來た

▼今度の近衛内閣では三人の滿洲出が入閣したとこの國の人々は喜んでゐる、松岡外務、東條陸軍、更に星野の無任所大臣兼企畫院總裁が喜ばしてゐる原因である▼勿論滿洲の事情に精通してゐるこれ等一聯の人々が日本政治の中軸部に坐ることは日本の滿洲に對する理解を深めることとならうが、果してそれ以上に期待してよいものであらうか、どうか▼星野が日本の内閣入りをしたら、金も人も、物も思ふ通りに滿洲國が貰へて多年の政治的、經濟的矛盾や、ギャップが一擧に解決し得るだらう等と期待するは正に愚の骨頂といふべきだ▼物事には性格や人情をもつてしても如何とも爲し得ない眞理とか或は現實とかいふ限度といふものがある▼この限度を越えて滿洲國を感情的に主張せんとせば、唯それだけでその人は東亞協同體の中心部である日本の台閣に坐る價値のない人だ▼自分の息子を養子にやつてあまり養家に賴り過ぎては養子も困るであらうし、實家としても又あまり權威のない話ではある▼唯こつちに之が東亞全體の爲になるんだといふ確固たる自信と見透しさへあればそれこそ誰にははばかりもなくいくらでも強く主張出來るんだといふことを知つて戴き度い

商況　二十三日後場

中銀帳尻　二十日の中銀帳尻左の如し（單位千圓）

紙幣	六二〇、〇〇七
鑄貨	三七、九六八
預金	二八四、〇一〇
貸出	九七八、五二九

各地株式市況

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

手形交換高（二三日）　一〇二二枚　三、一四六、一九一圓

家庭

新型モンペ

スキーズボンに似て文化的な感じ　スカート代りにも

△…防空演習だの家庭の作業に、滿洲でもち…▽
△…よいちよい甲斐甲斐しいモンペ姿を見か…△
△…けるやうになりました、しかし普通の着…▽
△…物にお太鼓を結んで襷をかけ、これにモ…▽
△…ンペを穿いた姿はどうもチグハグな感じ…△
△…でいくら贔屓目に見てもあまり恰好のよ…◁
△…いものではなく、殊に若い人たちには嫌…△
△…がられるやうです………△

モンペを穿いた以上は普通の長い着物でも邪魔にもなりますしこの頃のやうに暑い時には襦袢式の短い上衣を用ふることにして、着心地のよい新型モンペを工夫して見ました、このモンペは從來のものよりゆるやかで、モンペといふよりはスキーズボンに近く文化的な感じですから洋裝の人にはスカート代りに用ひられこれなら若い娘さんにも歡迎されませう上衣が打合せ式になつてゐますから誰にも樂に着られ老人や洋服に馴れない人には殊によろこばれませう

用布は上衣用として幅七十センチの布二メートル、モンペも同じだけ要りますから共布なら四メートル用意します、有合せの布なんでも結構ですがあまり大柄や太縞のものより小柄のものか無地ものが引立ちます、國防色のスフなどで仕立てたらなかなかキリッと見えます、裁ち方も圖を御參照下さい、上衣は用布を横二つ折りにして裁斷し、各部を一センチの縫代で四つ身の着物を縫ふ要領で仕立てればよいのですズボンも用布を横二つ折にして裁斷しこれはズロースを縫ふ要領で仕立ます、袖口、腰まはり、足首にゴムテープを入れると便利ですが、ゴムテープが無ければ紐を用ひます、その時は袖口と足首の部分は十センチ位づつ明けておきます、上衣には上前の胸に、モンペには前の左右に打つけポケットをつけますと大變便利です着る時に勿論上衣の裾をモンペの下にたくし込んで着るのです(中野壽美子案)

家計簿御紹介

戰時家庭經濟の設計圖

絶對二割儲蓄目標

長期戰に、長期建設に國民儲蓄の必要なことは熟知し乍ら、鰻昇りに昇るこの頃の物價はうつかりしてゐると儲蓄どころか赤字を出し兼ねません、この際主人も主婦も心を引締め協力して家庭經濟を確立し儲蓄報國の實行に努めたいものです、次に月收百五十圓、二百五十圓、四百圓の三種の俸給生活者の家庭で月收入の二割儲蓄を目標とした戰時下家計豫算(新京友の會敎育部リーダー神尾喬子氏案)を御參考に供します、但し月收一五〇圓の家庭は夫婦と赤ん坊一人、二五〇圓の分は夫婦に小學一年位と四五歲の子供の四人家族、四〇〇圓の分は夫婦中學生一、小學生二、五歲位の幼兒の六人家族を標準としたものです

奥さま!一ケ月でも良い……實行してみて下さい

費目	月收 一五〇圓〇〇	二五〇圓〇〇	四〇〇圓〇〇
副食物費	二二、〇〇	三〇、〇〇	四七、〇〇
米、燃料、調味料費	一五、〇〇	二四、〇〇	三二、〇〇
住居費	三五、〇〇	六八、〇〇	一一〇、〇〇
家具費	一、〇〇	一、五〇	三、〇〇
衣服費	一〇、〇〇	一三、〇〇	一八、〇〇
交際費	三、〇〇	五、〇〇	八、〇〇
敎育費	一、〇〇	三、〇〇	一七、〇〇
職業費	一二、〇〇	二三、〇〇	三五、〇〇
修養費	三、〇〇	五、〇〇	八、〇〇
娛樂費	二、〇〇	三、〇〇	三、五〇
衛生費	三、五〇	四、〇〇	五、五〇
臨時費	四、〇〇	六、〇〇	七、〇〇
特別費	五、〇〇	一二、〇〇	二一、〇〇
乘物費	三、〇〇	三、五〇	三、〇〇
貯金及保險	三〇、〇〇	五〇、〇〇	八〇、〇〇
合計	一五〇、〇〇	二五〇、〇〇	四〇〇、〇〇

米、燃料、調味料の項には赤ん坊の牛乳代も含まれてゐるし、住居費には家賃の他に電燈料と水道料と町内會費が加算されてゐます、衣服費の低廉なのは時局下出來るだけ新調を見合せて古物の更生につとめてあるからです、敎育費中には月謝、學用品、玩具等が含まれ、職業費といふのは勤務上の交通費、晝食代、交際費、專門の書籍など主人の職業に直接關係のある費用のみですから主人小遣とも見られません、ラヂオは娛樂費に、新聞は修養費に、雜誌は種類によつて修養費、娛樂費に分けてあります、衛生費の項に入るのは理髮代、化粧品、衛生材料、常備藥の類で、病氣の際の醫療費中から支出し近親の吉凶、不時の災難等の費用も臨時費の中に含まれてゐます

お顔は野菜でキレイになる!

林檎で林檎の様な頰を……果物も利用……

新鮮な果物や野菜が追々出盛りますからこれ等を利用した美顔術や美容法を御紹介しませう

西瓜や胡瓜の皮を適當に切つて肉の方を肌に當て顔一面を被ひそのまゝ三十分ばかり置くか、或は輕く全體を撫で廻し、あとを蒸しタオルで拭きとりますと肌がすべすべして大變色艶がよくなります、キャベツの葉を剝がし掌でやはらかくなるまでもみますと水分が出て來ますからこれを顔一面にひろげて三十分ほど置くのも前と同様の效果があります、又胡瓜や西瓜の汁をしぼり、これにメリケン粉を混ぜてボトボトするまで練り顔一面に塗りつけて乾くまでそのままにして置くパック美顔法は皮膚の新陳代謝を促進し見違へるやうな色艶のよい垢ぬけのした肌にします、勿論あとは蒸しタオルでよく拭きとることです

絞汁の代りに夏蜜柑やレモンの汁をパックに用ひますと、果汁中の酸が漂白作用をしますので色を白くしキメも細かくなります、もう少し經つと新しい林檎も出廻つて來ますが、これも同様に皮や果汁を利用しますと肌をとゝのへ色を白くします

アンズ、スモモ等もよい美顔料となります

新鮮蔬菜、果物類はかうして外部から肌を美しくするだけでなく、食用しますと便通をよくして老廢物や毒素を體外に排出しますので全身の健康を進め血液を淨化し循環をよくして肌色を活々と美しく輝くやうな健康美をもたらします、瓜類、トマト、キャベツ、果物類等はよく消毒してなるべく生のまゝ食する方が效果的です(百瀨みどり氏談)

レース物の洗濯

○……レースのカーテン、テーブル……○
○……クロース等は下手に洗ひます……○
○……ときれて再び使ふことが出來……○
○……ないやうになつてしまひます……○

用意　まづビール瓶か醬油瓶又は反物の卷棒を用意します。そして洗ふレース物を凡そ卷棒か、瓶の長さの幅に大體そふやうに、レースを四つにも五つにも折り疊み、これを卷棒か瓶にくるくるまきつけて其上を白糸でざつと三ケ所位しばつておいてから洗ひにかかります

洗ひ方　まづ水に三、四十分浸してから、石鹼の溶液を作つてこの中に十分位浸してからこの瓶の溶液の中で瓶又は卷棒をころがして押し出すやうにしてよく洗ひます、そして後を充分にすゝぎ(折つたまま)ます、次に晒粉を茶匙三杯と、同量の重曹を布に包んでお湯を一合位加へてよくもみ出した液を布の浸たる程度にうすめ、この中に十分間位浸して、最後に水で注ぎ糊付(ゼラチン一枚水五合位)をして乾かします

それまでは絶對にひろげません、折つたまゝで乾かします、そして乾いたら水霧を吹いてアイロンをかけます

お乳を多く

自然にする法

授乳時間を正しくして、十分に吸はせなさい、お乳が足りないときでも根氣よく吸はせれば自然に出るやうになります、澤山御飯を食べて、適當の運動をすることゝ睡眠をたつぷりとり、心配ごとをさけること、母乳を增す食物としてはハウレン草、大根、菜、人參、トマト、キャベツ、夏ミカン、白菜、豆類その他鯉こく、けんちん、さつま汁、シジミ汁、蠣の吸ひ物、シチウ、味噌汁、鷄卵、牛乳などです

近衛さん再登場!

我らのホープ 人間近衛公のプロフィル……

××××米内内閣退陣のあとを襲つて近衛公が國民の輿望を擔ひつついよいよ戰時下に二度目の登場をなした、近衛さんと言ふと我らは何となく直ぐに明朗な或は身近かな感じを受ける、それは四十三そこそこで貴族院議長の重責に就き「華冑界の新人」と稱ばれ、四十七といふ言はば日本歷代總理として稀有の若さで「宰相」をやつてのけた彼の非凡さから來る感じのせいだらうか、否若いといつても近衛公には島津公爵家に嫁した長女昭子姫を通して忠敬君といふお孫さんまであるし年齡から言つても法外な若さとは云へない

公は今の政界人に見ることの出來ない多角性、多面性があり、趣味、敎養においてもすべて貧乏寺の羅漢のやうに枯渇し切つた今の政治家、實業家とは比較にならぬものを持つてゐる、それに併せて五攝家の筆頭として累代傳統して來た不羈豪邁の政治的識見とが公の一身に具現されてゐると見るところに民衆は公に對して信頼を抱き、それが好い意味を感じ、明朗さに昂じて身近かにさへ感じさせるのではあるまいか、そして國民は日本のヒットラーを、日本のムッソリーニを近衛さんによつて實現させようとさへしてゐるのである

××××さに　かく近衛さんが狂亂の時局下、日本の興亡を擔つて再登場したことは、公の標榜する新政治體制具現と相俟つて國家總力戰の體制整備が名實共に充分期待出來るのは喜ぶべきであらう

いまこの我らのホープたる人間近衛さんのシルエットを二つ、三つ拾つてみよう

まづ久米正雄の描いた一高時代の近衛さん、話は明治末年ゴム野球が流行した時のことらしい

ゴム野球の『近衛さん』

「チームの中に一人長身で澁紙色の顔色をした惡く云へば火食鳥か駝鳥のやうな一壘手が居た、その一壘手は餘り口數をきかなかつたがさりとて不氣嫌ではなく、捕球の技術もなかなか本格的に鮮やかで長い手足をすつと伸ばして前後左右の雜球を受止めた、その打擊も鋭くはないが長袖よく舞ふといつたやうな優美なスイング、チームの人々は「おい、近衛、思ひ切つて叩け!」などと心やすく呼び別に敬意も拂はず、特別待遇も與へずにむしろ仲間に入れてやつてゐた、われわれも勿論「近衛君」と呼んでカーブに弱いこの打者の大きな空振りを充分揶揄し享樂してゐた、只その時分少しわれわれと變つてゐるところといへばほかの連中は時として勝負に眼の色を變へるのにこの人はたゞ僅かににがつぽい微笑をその澁色の顔に浮べるだけだつた、長身が群を拔くほかには貴公子などといふ形容はどこにもなかつた……」と、久米らしく可なり辛辣に描いてゐるが、かういふ連中と一緒に「仲間に入れて」もらつて野球に親しんでゐた若き近衛さんの風丰がしのばれて面白い

假裝會に ヒトラーの附髭

××××この　憂鬱な青年は一高で「路傍の石」の山本有三などと同期で文學、哲學をやつてゐるうち、東大に入り、さらに河上肇博士を慕つて京大に轉じ私淑したことは有名である、また公には想像も出來ないやうなユーモラスな反面もあつて公が山莊を下つて重臣會議に臨む直前の寸暇を盗んでは病床に呻吟する愛娘溫子さんを見舞つて美しい父性愛を見せたが、その溫子さんが細川家に輿入れの送別會に近衛家では假裝會をやり、公は淺草あたりまで附髭を買ひに行くといふ熱心さでヒットラーに扮して大滿悦だつたと、令弟秀磨氏が語つてゐるが、近衛さんの眞似たのは果してヒットラーの髭ばかりであらうか

公の身長 五尺九寸五分

今を遡る約二十年前公が三十そこそこの弱輩で先代篤麿公の後を繼ぎ貴族院に始めて席をおいた時書記官が誤つて「このえあやまろ」と紹介したところ、もの靜かに見えた公の眉宇がピクリと動いて憤然と書記官席に至り「私はあやまろではない、ふみまろです、即刻訂正されたい」とばかり强硬につめよつたものだつた優雅一方とのみ見える公卿殿上人の風格のなかに公にはかく硬骨な片鱗がひらめいてゐたのだ

××××その　後傳統因襲の急先鋒として公の貴院改革における推進力的な發言は世間の眼をあつと驚かせた事は周知の事實である、大正七年春パリの平和會議に出席の西園寺公一行に公は隨員として加はつた、その途上海で孫文と(今から見て歷史的)の會見をしてゐることは甚だ興味あるところでどんなことを話したか或は全然話さなかつたかは知るよしもないが、日支國交調整の近衛三原則には多分に孫文調が盛られしかもそれによつて新國民政府の樹立が見られてゐる今日、孫文と公の間にはこの時既に何物かの繫がりがあつたとは言へないだらうか

近衛さんの身長は一體いくらある?實測は五尺九寸五分といふが九寸五分は緣起が惡いとあつて自らづれにしても六尺近い長身、背が高いだけに優男のやうに見えるが、決して鶴の如き瘦軀ではなく、宿痾の痔疾も事前の充分の手當で快癒したやうであるから先づ體の方は心配はないと見てよささう、公の健闘を望むこと切なるものがある

本社第五回映畫批評コンクール

××××××××××××××××

本社の映畫批評コンクールは第一回「化粧雪」第二回「女だけの氣持」第三回「格子なき牢獄」第四回「黎明曙光」と回を重ねる毎に好評を博し毎月の行事として注目されてゐたが七月分第五回映畫批評コンクールは銓衡の結果二十六日より長春座に於て「破魔弓傳奇」と共に封切される不良少年を主人公にした松竹大船近來の異色作として出色の噂高い「都會の奔流」と決定之を發表することになつた……

題名 都會の奔流

廿六日封切 於・長春座

××××××××××××××××

【カット都會の奔流の一シーン、川崎弘子、佐分利信、木暮實千代】

×××× 不良少年を描く ××××
事變下に大船の異色作

解說

此の映畫は今まで愚作を連發する以外には能が無いとしか思はれなかつた佐々木啓祐監督が奮起一番してものしたレヴェル以上の作品と傳へられるもの、不良少年を主人公として之に溫かい心で善導し樣とする姉並にその戀人を配して涙あり陰謀あり爭鬪あり愛情あり惡に蝕れて不良の世界に引きずり込まれやうとする青少年達に、溫かい救ひの手をさしのべ、惡を剪除しこれを善導すると言ふ現下の時勢に於いて最も重大な問題を提へ、この趣旨に基いて當局の指導の下に製作された異色篇である

製作 スタッフは脚本を猪俣勝人、監督佐々木啓祐、音樂を早乙女光、主演は主役の不良少年に三井秀男その姉に川崎弘子、その戀人に佐分利信、木暮實千代が扮し不良青年牧に扮した川名輝が好演をうたはれてゐる

病氣全快の高峰三枝子
ターキー映畫に共演

大船は松竹少女歌劇の女王ターキー出演の劃期的な異色大作映畫〝娘に凱歌あがる〟を齋藤良輔脚本、原研吉監督、大船スター、松竹少女歌劇總出演と決定し、着々とそのキャスト編成を急いでゐるが、この映畫に病氣靜養中であつた高峰三枝子が、全快第一回出演として再び颯爽とスクリーンに姿をみせることになつた、高峰は、ターキー出演の少女歌劇は缺かさず見てゐる大のターキーファン、またターキーは、高峰主演の映畫は常に見てゐる熱心さ、お互に藝の上の親友であるターキーが大船映畫出演と決まるや病中の高峰は、城戸所長に「是非ともターキー映畫に出演させて下さい」と賴んで來た、そこで城戸所長も二人の友情に感激高峰出演を快諾決定、ターキーも大いに喜んだ、これは大船と少女歌劇を結ぶ美しい物語りである【寫眞はターキーと高峰三枝子】

娛樂

映畫物語

本社映畫批評コンクール映畫

都會の奔流（一）

政界の耆宿、前改進黨幹事長金澤喜一郎（武田春郎）には二人の子供があつた。姉の信江（川崎弘子）はおとなしい純情な娘で、彼女は、父が病氣で入院中は母と共に何かと一家の面倒をみてゐた。長男の喜郎（三井秀男）は、大學の豫科二年であつたが、いつとはなしに不良學生の仲間入りをして、學業を餘所に喫茶店や撞球場に出入りしてゐた。それに近頃は、酒さへのんで歸るので、母娘の心配は一通りでなかつた。賴みに思ふ父親は明日をも知れぬ病態だ。信江は、思ひ餘つて、父の盟友八田進介（河村黎吉）の息子啓一（佐分利信）の許を訪れて苦しい胸の中をうち明けた。啓一は、東亞輪工業株式會社に勤め購買部材料課長の要職にある前途有爲の青年社員であつた。

聖ニコライ病院の廊下。一室の前に數人の人が心配相に佇んでゐた。金澤喜一郎氏が重態なのだ。啓一を訪れて弟の喜郎のことを相談してきた信江は、父の病室に入るや否や、幽かな殆んど聞きとれぬやうなかれ聲で父が云つてゐるのをきいた。

「喜郎……喜郎……」

無意識にわが子の名を呼んでゐるのだ。靜子夫人（葛城文子）も信江も默つて病み衰へた病人の顏を痛ましげに瞶めた。

警察署の署長室。啓一が學生服の喜郎の腕に喪章を巻いてやつてゐた。署長（西村靑兒）はうなだれた喜郎に慈父の如く說論を與へてゐた。

啓一は署長にお禮を云つて喜郎を促して表へ出た。

「ねえ、喜郎君、どうして喧嘩なんかしたの」

啓一が訊ねても喜郎は默つてゐた。

「お父さんは最後まで君のことばかり云つてたさうだよ」

丁度空車が通りかゝつた。啓一は慌てゝ手を上げて停めると、喜郎はいきなり走り出して行つたと思ふと近くの共同便所へ飛びこんでしまつた。

植込みのある暗い中に喜郎は突立つて、いきなりワッと泣き出した。彼もやはり人の子だつたのだ。

啓一は外でぢつとこれを眺めてゐた。（寫眞は姉信江に扮する川崎弘子）

……ゴオゴリの……「檢察官」について
……（上）……椽本捨三

露西亞は、一般文化と等しく文學の領域に於いても、著しく歐羅巴の他の國々より立遲れて開花した。

ペートル大帝の國政改革に從つて、西歐の文化が吸引され出したけれども、それは、まだ幼稚極まる模倣の時代に過ぎなかつた。かくして一世紀程の間他國の文學の影響下に甘んじてゐた露西亞文學は、一八一二年、ナポレオン一世の侵入によつて、俄然、國民自體の文學に目醒めたのであつた。そして、その先驅をなしたものはプウシキン（一七九九―一八三九）であつた。

しかして、プウシキンによつて目醒まされた露西亞文學を眞の完成にまで導いたのが今我々が取上げて上演を企圖してゐる檢察官の作者ニコライ・ワシリキッチ・ゴオゴリ（一八〇九―一八五二）であつた。

彼は極度に、浪漫主義的態度を斥け現實を現實の儘に描く、容觀的描寫を失はぬといふ點に於いて露西亞文學の自然主義或は、寫實主義の開祖であつた。

「檢察官」―飜案名―（巡閱使）は、樣々なエピソートを露西亞本國に於いて、殘した名作である。ニコライ・ゴオゴリの名を不朽になしたものは「死せる魂」と「檢察官」であつたらう。恐らく、ニコライ・ゴオゴリが「檢察官」一編しか、世に殘さなかつたとしても彼の名を露西亞文學史否、世界戲曲史のなかから遠ざけるわけにはいかないであらう。

この作品は、ゴオゴリが、プウシキンから得たヒントによつて描いたことはゴオゴリのプウシキンに宛てた書簡に於ても知られることであるが田舍の市長、アントン・アントーノキッチ・スクウオズニーク・ドムハノーフスキイが、行政檢察の官吏が自分の管轄地を巡視に來るらしいといふ友人の通報を受けて、ビクビクものでゐるところへ、町の饒舌家ピョートル・イワーノキッチ・ドブチンスキイと、ピョートル・イワーノキッチ・ボブチンスキイといふ人間によつて、どうもそれらしい人物が町の宿屋に泊つてゐるといふ注進で勝手にこれを檢察官と思ひ込み、金は捲き上げられる、女房や娘まで取られさうになる、さんざん飜弄された末、巧みに逃げられてしまふ。逃がしてやる爲に快速なトロイカまで仕立ててやつて。

そこへ本ものの檢察官がやつて來る。……といふ筋である。

またも紅涙しぼるか
愛染かつら改輯篇

かつえ・かうざう・こひものがたり

滿天下子女空前の感激を博した大船の〝愛染かつら〟は野村浩將監督によつて前後篇、續篇、完結篇を一纏めにした「オール愛染かつら」が編輯されてゐたが全部三十七巻を第一部、第二部に分け之を「オール愛染かつら改輯篇」として再びファンの前にお目見得さすこととなつた、日本では既に封切館で再上映され「愛染かつら」の木の下で彼津村浩三と彼女高石かつ枝が固き契りを交して繰り展げられる甘く哀しい戀の物語りに昔なつかしい思ひ出にファンの夢をそゝりたて好評であつた、國都では長春座に八月頃封切されることになつてゐるが全二十七巻を時間にして約二時間半にまとめた手際に興味がかかつてゐる「愛染かつら」のいつまで盡きせぬ魅力が改輯篇を生んだものと言へよう（右より服部醫學士の佐分利、伊豆のある病院の夫人水戶光子、津村浩三の上原謙、高石かつえの田中絹代）

……大船…… スタヂオ便り

▽清水宏監督＝「みかへりの塔」の台本も出來上り愈よ近日撮影に着手

▽五所平之助監督＝「木石」は目下夏川、小林、木暮で二棡のアパート、河村、赤木、忍、出雲で東京方面ロケ撮影中

▽小津安二郎監督＝池田忠雄の脚本も近く脱稿、種々作品準備中

▽野村浩將監督＝「愛の暴風」を完成し休養中

▽佐々木康監督＝「再會」を完成次回作品準備中

▽原研吉監督＝「娘に凱歌あがる」をターキー大船總出演で近日クランク開始

▽蛭川伊勢夫監督＝「若草」は三原、原、若水、三浦、春日と信州上諏訪ロケ出張したが天候の關係により引續き滯在中

▽吉村公三郎監督＝「西住戰車長傳」は吉村監督の病氣も全快既に戰場オープンからクランク開始したが目下撮影所附近でロケ中

ラテン派の天才
ドビユッシイ作曲
管絃樂 ＝ノクチユルヌ＝
……前七・二〇……

クロード・アミル・ドビユッシーは一八六二年八月フランスのサンジエルマン・アンレーに生れた、彼も常例によつて「ローマ大賞」を獲ローマに遊學したが、此の間に彼は從來の作曲法を徹頭徹尾無視したもので樂界から非常に非難をうけた

面白い事には彼の後年の作品は餘り意義がない、之は恐らく世界大戰に禍されたためであらう、大戰は彼に悲痛な重苦しい影響を與へたらしいのである、そして大戰中に世を去つた、彼ドビユッシイは印象派の祖と仰がれてゐるが勿論それは誤で、ムソルグスキーがドビユッシイの眼を惹いたのである、しかしドビユッシイは印象派として最も彩々しい活躍をしたし彼には多少の評論があるので目立つのである、彼は彼の狙つた纖細にして微妙な表現を得るために「印象樂派」の重んずる雰圍氣を音樂に醸成しようとしたのである、異常な和絃、せん細に明滅する旋律の斷片、幽妙な音彩、かう言ふ手段によつてかもし出される極めて朦朧としてとらへ難い情調の中に、自然の風貌を暗示するかゝる彼一流の手法によつて知らず〳〵のうちに彼は東洋趣味にひたつてゐるのである、近代に於ける東洋趣味、普通異國趣味と呼ばれてゐるものは絶えず歐米藝術の上に息吹きを交はせてゐる、印象派の原理はおよそ實在の根本は瞬間的に少滅する印象であると言ひ從つて實在の具現を志すべき藝術家の任務は藝術家その人の直接的な感覺的印象を表現することにあつた、例へばマラルメは首尾一貫した文章の完成を求めずして思想の世界を展開させるためには各個の分離した言葉を用ひた、ドビユッシイも此の意味で各個の獨立した和音をつかつた、つまり和音と和音との連結の法則を根本的に無視したのである、結局彼はラテン系の代表的天才であつたのである ゲルマン族中には印象派は存在し得なかつたのも道理である、ノクチユルヌでは彼の獨得な手法が百パーセントに生かされてはゐないが雲だとか祭だとかミレーヌを素材として矢張彼らしい作品をつくりあげてゐる

ラヂオ けふの番組

あさ

六、〇〇（新京）建國體操
六、一八（大連）入港船のお知らせ
六、二〇（東京）ニュース
六、三〇（新京）建國體操
六、五九（東京）時報
七、〇〇（新京）天氣豫報
七、〇一（大連）朝の修養「處世隨想」（三） 津田元德
七、二〇（新京）朝の音樂（レコード）管絃樂「ノクチユルヌ」ドビユツシイ（作曲）一、雲 二、祭 三、シレーヌ、コンセールコロンヌ交響樂團（指揮）ピエルネ
八、〇〇（新京）建國體操
八、二〇（新京）氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東、奉）經濟市況
九、五〇（新京）幼兒の時間 ウタノオケイコ「アツイデセウ」（一） 石川和子

ひる

一〇、〇五（新京）家庭メモ
一〇、一〇（新京）料理獻立
一〇、二〇（大連）家庭の時間「消費規整と家庭生活」 今西ツネノ
一〇、四〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報
〇、〇一（奉天）經濟市況
〇、〇五（東京）和洋合奏 一、支那便り 二、夏二題 三、接續曲 黒潮越えて ミクニ和洋合奏團（編曲並指揮）大和田由松
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇五（東京）經濟市況
一、五〇（奉天）經濟市況
二、五五（新京）氣象通報
三、〇〇（東京）婦人の時間「子供の社會生活」 依田新
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東、新）ニュース
四、三〇（奉天）經濟市況
五、〇〇（哈爾濱）東京大
六、五〇 相撲哈爾濱場所（初日）＝哈爾濱道裡スタヂオンより中繼＝（擔當アナウンサー） 坂本莊（相撲無き場合）

よる

六、〇〇（東京）子供の新聞、童話劇「小さな船長さん」（一）木馬童話劇研究會（合唱）つくしんぼ子供會 伴奏）東京放送管絃樂團（編曲並指揮）太田畔三郎
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（名古屋）講演「時局下に於ける海藻の利用について」 日比谷篤造
六、五〇（新京）國民メモ
六、五五（新京）カレントトピックス
七、〇〇（東、新）ニュース（新京）告知事項、今晩の番組
七、三〇（大阪）國民歌謠 一、「黎明勤勞の歌」稻野靜哉（作詞）長谷川良夫（作曲）二、くろがねの力 淺井新一（作詞）江口源吾（作曲）獨唱、木村四郎 齊唱、JODK唱歌隊男聲部 伴奏、大阪ラヂオオーケストラ 指揮、毛屋平吉
七、四〇（東京）講演「戰時の國民生活と人口對策」經濟學博士 永井亨
八、〇〇（東京）寄席中繼＝四谷喜よしより中繼＝一、落語「强情灸」古今亭志ん生 二、漫才「電擊問答」中村春代 砂川捨丸 三、落語「ボロタク」三遊亭圓歌
九、〇〇（奉天）ラヂオドラマ「鐵鑑」滿鐵鐵道總局貨物課提供 協和劇團
九、三九（東京）時報、ニュース、ニュース解說（新京）ニュース、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

學藝

旅（一）

哈爾濱＝牡丹江

菊地弘儀

大連に上陸して、約一週間程滯在して大連の表通りを眺めたまゝ新京に來て以來もう丸三年の餘になるのに、旅行と言ふ旅行は全然した事がなかつた私は、もつともその間に一度は故郷（と言つても故郷と言ふ感じは全然持ち得られない東京だけれど）に歸つた。

それも忙しい用事で下車することも出來ず、汽車の窓から、こゝが奉天か、こゝが本溪湖かと眺めたに過ぎなかつた。

それともう一度は昨年の教育召集をうけて一ケ月の軍隊生活のため錦州に行つた事だけであつた。

驛に行つて汽車の吐く煙をかぐと、また夜更に汽笛の音を耳にしたりすると、本當に旅がしたいと思ふのだがいろ／＼の都合でどこにも行けなかつたのが、此度私の入つて居るマンドリンクラブが、土曜の夜から月曜の朝までといふ實にあわたゞしい旅だが、ハルビンに演奏旅行に行くことになつた。

いろ／＼の人の隨筆やら小説などで知つて居るハルビンと言ふ街に私は非常な憧れを持つて居たのでこれはとても大きな喜びだつた。

暑苦しい三等寢台で睡れぬ一夜が明けて朝の陽が車内に差込んで來る頃は、もう間もなくハルビンだと言ふ氣持で、寢不足な頭も平常よりは却つて澄んで居た。

ハルビン驛に降り立つた時「あそこが中央寺院だよ」と仲間に言はれる前から私の頭は、驛の正面の坂を昇りつめた處が中央寺院と、もう地理が出來上つて居た。

時間を間違つたとかで迎への者は來て居なかつたが一先づ倶樂部に落着かうと自動車に分乘して、坂を昇りつめた中央寺院の處を右に折れ、丁度内地の一寸した都會の街外れを思はせるやうな通りを走つて行つた。

新京では見られない樣な舊型の自動車を、露西亞人である運轉手が、車が解體しはしまいかと思はれる程のスピードで走らせる。

その樣な舊型の自動車、ロシア人の運轉手、そんなものの一つが、私の感傷癖がさうさせるのか、涙ぐましい氣持で、こゝはハルビンだ、ハルビンだと　心の中につぶやかせた。

遲い朝食を倶樂部で濟ませ、私達の世話をしてくれる人達の案内で、夕食までの時間に街を一通り見物することになつた。

バスがなか／＼來ないので、街を見ながら行かうぢやないかと言ふわけで、なが／＼道を、暑い日光の直射を受けながら外人墓地まで歩いて行つた。

新京はかうまで暑くはなかつた筈だがと思はせる暑さで、上衣は脱いで居たがワイシャツは水につけた樣になつた。

女の人達は尙更氣の毒であつた。始めのハシャギやうもどこへやら、傍目もせず、テク／＼テク／＼とただ惰性で歩いて居るやうだ。

墓地に着いた時には、もう一歩も歩くのが嫌だつたが、もの珍らしさに引かされて歩いてゐるうちに木蔭の涼しさに汗も引込み寫眞の嵌込んである綺麗な墓石を見て廻つた。

まるで公園の內を歩いて居るやうな氣がした。

年の頃四十三四の痩形の背も私達と大差ない男のロシヤ人が、ドーナツのやうなお菓子を一つ墓の上に置き、顏をあげる途端その墓の寫眞に接吻をした。そして傍らに作られたベンチに腰をおろして、帽子を胸にあてがひ乍ら俯いてゐた。墓ぃ主に何か語り合つてゐる樣な感じであつた。

私は、その人がやがて十字を切つて立去るのを待つてその墓に近づいた。

最愛の妻の墓ででもあらうかと思つたら、寫眞の主は髯の生えた三十四五の堂堂たる體の持主であつたのには、背負ひ投げを喰はされた感じであつた。

綺麗な彫刻をほどこし、草花を植ゑ寫眞を嵌め込んだそのやうなあまりにも明るい美しい墓ほ、うつかりするとお化けが出るぞと嚇かされた、陰氣な破れ提灯や、倒れかけた卒塔婆のある われ／＼多くの日本人の墓のやうに、薄氣味の惡い感じこそないが、それだけに思はず帽子を取つたり自ら頭のさがると言つたやうな氣分は全然湧いて來ない。

あまり陰氣な本當にお化けでも出てきさうな墓も嫌だが、このやうにあまりにも美しい墓も私の頭に泌みこんで居る墓といふものにそぐはない感じである。

緑地帯

坂口安吾「イノチガケ」

『文學界』七月號所載。

これは一風變つた小説である。織田信長の頃から德川時代まで日本に來てキリスト教の布教をやつた宣教師らの苦闘、また信者たちの狂信振りを、年代記風に書き綴つたもの。文學的な表現が若干あるとは言へ、惡口を言ふなら、これは歷史の本からの抜き書ぢやないかと言ふことも言へよう。主要人物といふものもなくただ關係した全體の人間の特質を浮び上らせようとしたのではあらうがその效果はあがつてゐないのである。

ほのかな野心といふものは窺はれるが、これだけではいかにも安易な行き方をした作品だと言ふ外ない。どんな閲歷の作者か知らないが、このやうな境地に止まつてゐては巨きな發展は望めさうにないのである。

（御垣衛士）

女（2）

岡谷波津子

「クラブのクリームですか」

「さう」

と私は指先でもどかしく硝子をたたいた。其の下に粉白粉があるからだ。私は家で待つてゐる幼い子供の事を思ひ出して居た。

「粉白粉のクリームつて…」

クラブのクリームなら…」と其の女は向ふの方から一つの箱をもつて來て

「これですが……、小さいのでいゝですか」

「小さいの……」

見るとそれは、こな白粉ではなくて、クラブクリームである。

「まあ、クリームではなくて、クラブの粉白粉のクリーム色ですわ」

「粉白粉なんですか？クラブのクリームはこれの事ですよ」

と、その女な妙な笑ひ方をして、ぐづ／＼とクリームをもとに返した。私は急にカッとして、（何と言ふおろかしい笑ひ方をするんだらう）と言つてやりたいやうに感じながら、今度は隣りの美しい人に聲をかけた。

「クラブ粉白粉下さいませんか」

その人は、今の問答をきいてゐたかも知れなかつたそして、あべこべに、愚かしき客と思つたも知れなかつた。

がちやんと、指先で硝子戸をおしあけながら

「何色ですか」

ときいた。その聲は顏に似合はず太くて荒つぽかつた

「クリーム色の二號、なければ一號」

「クリーム 色で すか。さあ」

言ひながら、ほじくやうに美しい爪先で箱を見てゐたが、

「これですか。クリームの二號はありません」

「ぢや、一號で結構ですわ」

私は五十錢拂つて、逃げるやうに店を出た。私は貧しい自分も悲しかつたけれど、私の中にある「女」も相手の中の「女」も餘計悲しかつた。

夏はどうせ、汗で流れるのである。私達は店の中でだけ働く女達ともちがふ。して、甲斐もない化粧ならするだけつまらぬ話だ、とつまらぬ所から悟つた氣持で、私はあれから、勤めに出る時の化粧も止めた。身も心も暇な人はしてよからうに、汗だらけの女が白粉を買ふのを哀れにも笑止と思つただらうかと思ふ私の心も、女心のあらはれかも知れない。ともあれ「女」は、かなしい。

新刊紹介

▲創作工藝（七月號）（東京芝區田町創作工藝奬勵會、十錢）

▲滿洲鑛業協會誌（六卷三號）（滿洲鑛業協會）

▲日本兒童文化（四年六號）（東京、大阪ビル、日本兒童文化協會、五錢）

▲月刊ロシヤ（七月號）沼山市郎「赤軍々制・最近の動向」「ソ聯技術、技術政策」「土居明夫大佐に訊く對ソ縱横談」「ソ聯學界の現狀と動向」その他（東京、日蘇通信社五十錢）

▲新滿洲（七月號）豐富に各方面の記事を盛つた滿文誌（新京、滿洲圖書株式會社、三角）

▲建國教育（滿文版、七月號）田村敏雄「滿洲國之文化概說」高起元「文學史」その他（新京、滿洲帝國教育會、三角五分）

▲滿洲評論（七月十三日號）時評「時局農產對策の吟味」「新規採用停止令の性格」「歐洲戰爭の新段階とソ聯の動向」雲塚善次「滿洲農業の資本主義化に付て」その他（大連滿洲評論社、二十錢）

憂き午後

兒玉正樹

日照雨する苦力に憂き路のあり
木影得し苦力は熱暑を忿はず
ひでり雲、雲にかさなり憂き午後
暑さ極まる苦力に憂き午後の天
疲れある苦力に午後の陽が厭す

コレクシヨン（一）

小出一郎

松岡讓著『漱石先生』の中に「門の行方」といふ一章がある。御存知の如く漱石の「門」は「三四郎」「それから」「門」と續く三部作の終篇であるが、その草稿を繞る一つの實話がこの「門の行方」の骨子になつてゐる。

大の漱石崇拜家である一女學生が、朝日新聞社に勤めてゐる伯父にせがんで、當時朝日に連載中であつた「門」（「門」は明治四十三年三月一日から六月十二日まで百四個に亘つて東西の朝日新聞に連載された）の草稿を終稿まで手に入れまたなきよろこびに浸つてゐた。しかし殘念なことには最初の手遲れのために、どうしても第一回分だけが缺けて折角のたから物も何だか物足りない感じを起させた、女學生はまた伯父にせがんで最初のかけてゐる第一回分を漱石に書き足して貰ひ製本したら題字に不折畫伯を煩はすといふところまでこぎつけたが然しこの約束はなか／＼果されなかつた。

幾年かたつた。女學生はやがて袴と踵の高い靴とを脫いだ。或る日伯父の知人で、矢張り新聞社につとめてゐるといふのが是非ともその原稿を見たいまた何かのはずみに散逸しないものでもないから、とも角借りて禮心に自分の手で製本させて、漱石なり不折なりの題字を貰つておかへしをしようと言ひおいて原稿を借りていつた。それきり原稿は半年まつても一年まつても歸つて來ない。人を疑ふことを知らぬこの乙女はやがて人妻となつた。けれども愈ょ秘藏の原稿 を想ふ情はいや增しに增していつた。今は地方の新聞社につとめてゐるといふその知人に、再三原稿返却の督促狀を送つた。しかし徒に歲月は流れた。

或る日の夕刊でその知人が再び東京の新聞社に舞戻つたといふ記事をみた彼女は、直に新聞社にその知人を訪うて原稿を返してくれる樣懇願したが、彼は言を左右にして返してくれぬ。結果は手紙ですげなくも、あの原稿はどこを探しても見あたらぬ、地方をまはる中に或は普通の古原稿と思ひあやまつて二束三文に賣り拂はれたものかも知れぬ、といふ返事である。彼女は落膽やら無念やらで全く呆然として悲淚に暮れた―

といつた樣な筋である。結局その原稿は[illegible]北のある富豪の手に歸してゐることがわかるのであるが私がわざ／＼かうした實例を引用したのにはいささか曰くがあるからである。

いつであつたかHさんの私宅で、例によつて他愛もないニキビ華なりし文學志望時代の野心やら、文壇の話やらに刻を移してゐたときであつた。突然Hさんがいいものを見せてあげませうかと言つて、無雜作に大型の桐箱を押入から運び出した。長い間、押し込められてあつたと見えて箱の蓋は埃で白くよごれてゐた。何だと思ひますと言ひながらHさんはニコニコ笑つて蓋を開けた。

小店員優遇に公休、閉店時研究
商工公會が乘出す

新京商工公會では廿二日午後一時半より同公會會議室において定例役員會を開催協議事項として商店營業時間規定に關する件を審議、近く市公署とも協議を進め最後的案を決定することとなつた、同案は滿洲國においては奉天市において實行を見てゐるに過ぎず、しかも奉天市における方法は各商店の閉店時間が三段制となつてゐる關係上實際的には種々困難な問題もあり、これが目的たる小店員の優遇、無益なる競合排除、團體行動の奬勵等について再檢討を要する如き狀態にあるので新京地區においては更に合理的且つ模範的なる案を決定すべくこれが熱心なる唱導者たる市公署とも連繫を密にして立案を進め日本において實施されつつある商店法の代行乃至は實施の前提となさんとするものである

しかしこれが方法として目下考究されつつあるものは日系滿系を問はず各商店の閉店時間を大體午後九時、十時の二段階位に決定し、小店員に對しては月二回見當の公休を與へ小店員の素質向上、慰安等の機を與へんとするものであつてこれが實施については業者の自治的行爲となすものである

白頭山頂目指し 青年團代表出發

靈峰白頭山頂に紀元二千六百年慶祝通化省青年興亞動員大會を開催せんとする省內全縣青年團員代表は廿一日撫松で編制式を行ひ廿二日午前五時半同隊長永井通化省本部事務長指揮のもとに出發午後六時三道廟嶺に到着、野營訓練を行つたが引續き各種訓練や討匪戰鬪を行ひつつ二十四日東崗に到着、同地で白頭山探檢調査隊と合流し途中軍隊宛らの行軍を續け卅日午前五時山頂に到着、盛大な動員大會式典を擧行し同夜「興亞青年の夕」を開催することとなつてゐる、なほ滿映ニユース班も一行に隨行、力強い日々の訓練實施をカメラに收め全滿に紹介する豫定である

中支に二厘五毛の軍票登場

【南京廿二日發國通】小額貨幣の拂底に惱んでゐる中支に近く二厘五毛の軍票が登場することとなつた、事變後銅幣が姿を消したため中支方面では郵便切手が補助紙幣の役割を果したり或は支那商人が勝手に代用券を發行するなど小額通貨の混亂狀態を呈し來つたが、今回四枚で一錢の小形軍票が發行されることとなり、これによつて支那下層民衆の小額貨幣生活を潤すると共に軍票流通面の擴大にも稗益するものと期待されてゐる

全滿制覇へ 新京水上代表決定

第三回全滿洲水上選手權大會は來る廿八日新京市大同公園プールに於て擧行されるが、これが出場の新京代表選手は過日行はれた新京選手權大會の成績を參考として銓衡の結果次の如く決定、廿二日發表した、なほ競泳の監督は篠忠夫氏（關東局）水キウの監督は內野忠之氏（滿拓）と決定した

△自由形＝田口正治（電業）大森喬和（技術）小坂好文（主將・電業）岩崎（滿炭）隅元弘義（電業）篠田玄爾（京商）樋口純三（電業）佐崎悟郎（滿拓）宮原滋（生必）川管重雄（京商）前川（滿炭）土屋偉（京商）西尾寬三（京商）多久丑之助（電々）神家源平（電業）有安稔（電業）

△平泳＝重久忠（滿炭）東條慶明（滿炭）市丸通雄（生必）名倉瑛雄（電業）横林美治（興農部）速本主計（電業）

△背泳＝下田（滿鐵）門屋敏夫（東邊道）山田長正（中央師）小林五郎（市民）酒井淳（電業）黑田貞雄（京商）

△水キウ＝內野忠之（主將、滿拓）外十一名

選手は廿二日より連日午後六時から大同公園プールで猛練習をする事となつた

奉天代表も決定

廿八日新京で開かれる全滿水上選手權大會に出場する奉天代表は左の如く決定した

◇男子監督＝北瀨義典▲マネージャー＝石原田英光▲選手＝西川、戶田、駒井、石橋、藏光、堀內、細谷、河野、五十嵐、本松、東、土橋、久米、松本

◇女子監督＝芳賀健一▲選手＝福山、葉山、瀧口、井立、荒尾、鈴木

滿洲電氣協會 役員を改選

滿洲電氣協會では政府その他における人事異動に即應して役員を改選左の如く決定した

△名譽會長＝蔡經濟部大臣△顧問＝呂民生部大臣（前名譽會長）柏村企畫處長（前理事長）△理事長＝古海經濟部次長、△理事＝永津關東遞信局監督課長、進藤電々總務部長、王電業取締役、同技術部長、△監事＝張經濟部官房會計科長、△評議員＝武藤富男、多門登、寺山雄二、河合務、空閑德平、西尾時雄

整理公債 五千萬圓 第三回發行

政府は整理公債法により第三回整理公債（第八回四分利）五千萬圓を中銀引受により七月二十五日附發行する事となり二十日右發行規程を經濟部令第三十八號を以て公布した、規程骨子左の如し

一、名稱　第三回整理公債（第八次四分利）
一、利率　年四分
一、發行價格　額面百圓に付九十六圓
一、額面種類　十萬圓、一萬圓、千圓、百圓及び五十圓
一、元金償還期限　康德十七年七月二十五日迄に皆濟するも期限前にその一部又は全部を抽籤により償還し得
一、利息支拂期日　毎年一月二十五日及七月二十五日の二回

滿拓六次社債

【東京發國通】滿洲拓植公社々債シ團十一行四信託代表は十五日午後興銀に參集同社第六回社債總額二千萬圓の募集條件につき協議の結果前回同樣日滿兩國政府保證付、利率四分二厘發行價格九十九圓五十錢、期限十二年で八月中に募集することに決定、さらに同社債發行まで千五百萬圓をシ團より前貸することになつた

スポーツ

撫順に榮冠
都市對抗陸上競技

第三回全滿都市對抗陸上競技大會は廿一日午後一時より鞍山神社外苑競技場に於て華々しく擧行、參加都市は地元鞍山をはじめ安東、營口、錦州、本溪湖、奉天、撫順、新京、哈爾濱、齊々哈爾、大連の十一都市で先づ定刻嚴肅なる入場式後トラック百米に依て競技の火蓋を切つたがこの日絕好の天氣に惠まれコンデイション頗る良好各選手の健闘目覺しく大連チームは瑞典繼走に二分五秒、撫順も二位で二分八秒の滿洲並に大會新記錄を、フイルドに於ては棒高跳に中村（大）四米〇五のこれまた滿洲並に大會新記錄を樹立したほか六種目の大會記錄を更新する大收穫をあげて結局フイルド四十三點、トラック卅七點をあげた、なほ撫順は大連の肉薄を斥けて榮えある優勝をとげた、成績次の如し

△百米　1岡本三市（撫）一一秒2福田（大）一一秒二3中川（大）一一秒三4岩田（新）一一秒三（以上大會新）5吉田（奉）6宗（安）

△四百米　1渡邊（大）五二秒六（大會新）2孔安（新）3佐藤（新）4德布（撫）5趙（錦）6內

△千五百米　1瀨口（大）四分一四秒八2德安（撫）四分一五秒四3可野（撫）四分一八秒〇4野（錦）四分一八秒四（以上大會新）5潘（安）6富永（大）

△五千米　1方景河（新）一六分一七秒六（大會新）2梅崎（撫）3金（奉）4朴（新）5林（奉）6王（大）

△百十米高障碍　1阿保（哈）一六秒〇2米津（撫）一六秒一3加藤（撫）一六秒四（以上大會新）4鹿內（大）5柴田（奉）6山下（新）

△スエーデン繼走　1大連チーム（菊地、中川、福田、渡邊）二分五秒〇2撫順チーム（二分八秒〇）（以上滿洲並に大會新）3新京チーム

△走高跳　1岡本三市（撫）一米九一2原川（鞍）3吉田（奉）4金（安）5松本（撫）6長谷川（大）

△走巾跳　1福田（大）七米一〇2鹿內（大）3岡本（撫）4松本（撫）5金（安）6高橋（奉）

△棒高跳　1中村公一（大）四米〇五（滿洲並大會新）2阿部（大）三米九〇（大會新）3森脇（撫）三米八〇（大會新）4武田（撫）5原川（鞍）6伊藤（錦）

△砲丸投　1高祖時義（撫）一二米二九2遠藤（奉）3森脇（撫）4茅原（鞍）5宮城（大）6鹿內（大）

△圓盤投　1宮城榮仁（大）四二米五五（大會新）2遠藤（奉）3チェルノフ（哈）4米澤（撫）5大石（新）6西澤（撫）

△槍投　1西澤（撫）五五米〇四2平石（大）3チエルノフ（哈）4城戶（大）5藤森（哈）6吉田（撫）

△總得點　1撫順八〇點（トラック三七、フイルド四三）2大連七三點（トラック三一、フイルド四〇）3新京二六點（トラック一四、フイルド一二）4奉天二五點（トラック一〇、フイルド一五）5哈爾濱一六點（トラック六、フイルド一〇）6鞍山一〇點（トラック〇、フイルド一〇）7安東八點（トラック三、フイルド五）8錦州六點（トラック五、フイルド一）

國展開催迫る　滿洲國藝術家登龍門滿洲國展の開催が迫つて來たが、作品搬入所敷島高女には早くも七百餘點の作品が山積して、整理の係員を汗だくにさせてゐる

新しい明日へ 首都奉公隊首途
卅一日 新隊旗を授與

協和義勇奉公隊は去る康德五年七月全滿主要地二十七地を指定二十七隊十萬隊員の結成を行つて以來、平戰兩時を通じ自發的奉公心を以てする銃後自衛も固く國民警備總動員の實をあげ現在では六十三隊隊員二十萬の躍進をみせ興亞建設途上における國民動員の完成に一路邁進を續けてゐるが、來る二十五日の第八回協和會創立記念日の佳き日を卜して張會長から全滿六十三總隊に新制定の隊旗が授與されるので、首都協和義勇奉公隊總隊では來る卅一日午前九時から協和會館で管下の廿五區百七十九分隊の幹部を招集、關屋、阿久津宋三副總隊長の推戴式と新總隊旗の樹立及び區、分隊旗の入魂授與式を擧行する

かくて康德五年十一月首都協和義勇奉公隊結成以來國都における銃後の守りを誇つた我等の奉公隊も成立以來二年初めて區隊旗、分隊旗の出現をみるわけでこの新隊旗の制定こそ自發的義勇奉公の象徴として輝く奉公隊の新しい明日への首途といふべきであらう

コレラ防疫に對處 時間給水も解消
けふから水は一安心

夏、悪疫が我物顔に跳梁するとき廿三日遂に寛城區の一劃に眞性コレラが發生した、市公署衛生處では直ちに防疫陣をあげて必死の活躍振りを見せてゐるが、恰も大同公園のポンプ故障のため舊滿鐵附屬地一帶に一日六時間の時間給水を實施してゐる矢先きとて水の不足は便所その他の不潔度を増し、悪疫蔓延に拍車をかけはせぬかと憂慮され市公署水道科でも廿三日早朝から高橋水道科長が現場に詰め切つて早急復舊を圖るなどあらゆる方面からコレラ撲滅に努力の結果問題のポンプも漸く廿三日中には復舊の見込みがつき、廿四日からは時間給水も解消することゝなり國都市民も十日振りで「水の惱み」から解放されることゝなつた、また廿三日から一齊に全市の各醫院で無料豫防注射を行ひ一般市民の自發的豫防注射を要望してゐるが、右につき村川市公署衛生處長は語る

いまコレラの傳染系統を調査してゐるが、いまだに判明しない、取り敢へず寛城區一帶に大消毒を實施したが一般市民はこの際一人殘らず豫防注射をやつて貰ひたい、注射は全市どこの病院でも無料でやつてくれる筈である、飲食物には細心の注意を拂つて特に生物（果實、野菜、肉類）には警戒しなければならない、水道の水だけは毎日試驗して給水してゐるから先づ飲んでも絶對に心配はない、井戸からくみあげた生水は必ず沸かして飲むやうにして貰ひたい

荷馬車に轢かれ幼兒即死

二十三日午前九時頃慈光路四一八號の五新京中學校教諭北條繁氏長男雄（六）ちやんは清和街三二〇路上で遊戲中興安大路へ向ふ村木滿藏の荷馬車太平街韓家屯八號葛庭伴（四二）に腹部を轢かれて即死した、順天署では葛を過失致死で留置取調べてゐるが、雄ちやんは同朝母親とゝもに引越した元の家（清和街三〇四號の五）に來て後片づけする間表で遊んでゐるうちに奇禍にあつたものである

皇太子殿下 那須に行啓

【東京發國通】皇太子殿下には去る十三日以來葉山御用邸に御滯在あらせられてゐたが、廿三日午前九時特別列車にて逗子驛御發車那須御用邸に行啓、淸宮樣にも宇都宮まで御同車、義宮樣御滯在の日光田母澤御用邸に成らせられた、皇太子樣にはこの夏を淸々しい山の御用邸に御過しあらせられる御豫定と承はる

蒙疆代表團來京　協和會中央本部では去る廿一日終了した興安南省葛根廟會に招聘した蒙疆自治政府烏珠穆沁代表バトスク氏以下二十三名を國都に招くこととなり、一行は協和會興安南省本部二瀬春之助氏引率のもとに二十三日午後九時五分新京驛着、新華旅館に入つたが國都見物ののち廿七日午前八時廿五分新京驛發列車で王爺廟に向ふ【寫眞は驛着の一行】

流行地を睨む
防疫監視哨の活躍

眞性コレラで俄然緊張した國都防疫陣は萬端の措置を講じたが、哈爾濱、奉天、通遼各地に傳染病流行し虎視耽々と國都侵入を窺ひつつありこれに對し郊外三個所には防疫監視哨が設けられ侵入阻止に努めてゐるもの何時來るか判らぬ病魔に備へて市民は屢報の如き諸事項に注意する他ペスト豫防のため市、首警當局の捕鼠を積極的に勵行するやう望まれてゐる、なほ鼠一匹大十錢、小五錢でもつて買上げるからどしどし捕つてほしいとのことである

藤影幼稚園庭に本格式土俵

祝町西本願寺附設藤影幼稚園では大同公園角力場管理人酒井氏の勞力奉仕に依つて幼兒の體育向上の爲園庭に立派な土俵が出來あがり近く東京角力の某大關を招聘し本社後援のもとに盛大に土俵開きを行ふ

初等教員を優遇 質的向上を望む

民生部では初等教職員の優遇問題につき昨年七月全國學校教職員を官吏に任用、優遇措置の第一次的解決をはかつたがその際尚研究問題として殘してゐた初等學校教職員優遇の徹底並に同問題一般に亘る諸懸案の解決を期し豫て第二次優遇案の審議を重ねてゐたがこの程漸くその具體案を決定した、右決定案によれば康德七年度地方財政整備資金特別會計の許された範圍内で七月末一齊に給與の増額を斷行、七月一日にさかのぼつて施され、日滿兩系とも大體薦任教員八圓、委任教員四圓五十錢、四圓、三圓五十錢の三種、教諭二圓の増給で多季津貼、職務津貼を含めた平均一人當り約四圓五十錢となり、昨年の初等教職員の平均一人當り月額約九圓に比すれば二分の一の増額となつてゐる、またその銓衡方法も從來とは趣を異にし重點を經歷よりも寧ろ人物勤務成績等に置くこととなつてをりこれにより自然と教員の質的向上も望み得る譯で正に一石二鳥の名案として關係方面から好評を博してゐる

靴下が安くなる
綿聯で統制に乘出す

政府は國内産一般靴下を統制すべく過般經濟部訓令をもつて滿洲綿聯を暫行的統制機關に指定、統制の範圍を國内生産の一般品に限り輸入品については目下經濟部で立案を進めてゐる、而して目下靴下の國内需要量は年額略四百萬打とみられてゐるが今年の需給計畫は國内三百五十萬打不足の五十萬打は對日輸入に俟つ方針でありかゝる需給計畫の下に極力價格を適正化し小賣價格に於て現在の市價の約三分の一程度に押へんとするのが今回の統制の狙ひどころとみられる、右統制により指定された小賣價格は國内十九地區を一本とし即ち新京、哈爾濱、安東、奉天、營口、錦州、吉林、延吉、北安、佳木斯、東安、牡丹江、通化、四平街、通遼、承德、赤峰、海拉爾、齊々哈爾の十九都市に於ては同一價格で販賣し、以上十九都市を中心とする各地域は地方官廳に於て指定地よりの運賃及び諸雜費を加へた適正價格を制定する建前である 十九都市に於ける小賣價格は左の如し

男子用短靴下（二種）五十六錢と六十五錢、婦人用短靴下（一種）四十五錢、婦人用長靴下（二種）八十三錢と九十一錢、男子用中長靴下（一種）六十八錢、婦人用中長靴下（一種）五十六錢、子供用中長靴下（二種）六十錢と七十八錢、子供用小靴下（二種）三十三錢と三十七錢

京都市長メッセーヂ 金市長に手交
綴方使節のお土産

童心を通じて日滿一德一心の實をあげあはせて日本の紀元二千六百年慶祝の大任を果して去る廿日夜元氣で歸京した綴方使節たちは廿三日午後市公署を訪ね西廣場小學校六年生後藤輝君が京都市長加賀谷朝藏氏から金新京特別市長宛に託されたメッセーヂを可愛い聲で朗讀、金市長に手交したがメッセーヂ大要次の通り

この度貴國學童諸子と本市學童との交驩によりいよいよ相互扶助、親善提携の念を振起せしめることが出來たことは洵に欣快に存じます、この綴方使節派遣を契機として貴國と我が國が今後益す相協力東亞新秩序建設に邁進致したいと存じます

忠靈塔の地盤は民族親和の結晶
海拉爾の奉仕より建國大生歸る

海拉爾忠靈塔建設の建國大學生聖鍬部隊百二十五名は去る二日現地到着以來各民族學生は不順な氣候にもめげず元氣一杯、一人の落伍者も出さず終始整然たる指導訓練の下に默々と作業を續け聖業に協力する精神を體得して二十二日午前六時五十四分新京着列車でその大任を果して歸校したが、各民族を代表して買つて日、滿、蒙、白系各第二期生一人づゝに感想をたたけば

△小川育英＝今回の奉仕は眞に意義が深い忠靈塔に祀られるものは民族の如何を問はず道義國家建設に殉じた協和の先驅者であり、奉仕者は今宵々とその實踐に邁進してゐる後輩である、五族の民が默々と砂を運びシャベルを動かす姿こそ正しく完成した世界的藝術品である一寸二寸と盛られて行く砂の堆積は明らかに五族の驀進力を示するのである、この忠靈塔の地盤は五族の總親和によつて完成されるものであると思ふ時自分は何かしら莊嚴な氣持に打たれる、殉國の英靈もこの聖地にありてこそ協和の先驅者たる意義をより深められるものと信ずる自分は斯栄ある奉仕に參加し得たことを心より感謝してゐるものである

△傑爾格勤＝わが蒙古人の住む地で國家建設に殉じた尊い英靈を祀る海拉爾忠靈塔建設作業奉仕に參加し得たことは限りない榮譽と信じてゐる私はこのために疲れて死んでもよいと思つて毎日の作業を續けた地下の英靈も定めし滿足のことと思ふ

△姚峻峰＝海拉爾忠靈塔建設作業は砂丘を切崩して平地にするのである、この砂はノモンハン草原の砂と同一である、毎日の作業は辛いこともあるが我等の先輩が飲まず食はずにノモンハン草原で命を捧げて國を護つたことを思へばこの位のことは何でもない、私達の身體は頭の先から爪先まで國家のものである私はこの精神で作業の全日に亘り精一杯働くことを得たのを感謝してゐる

△フトルミン・ニコライ＝私はノモンハン事件に殉國した日滿將兵の英靈を祀る海拉爾忠靈塔建設の勤勞奉仕に參加出來たことを何よりも光榮とし非常な感激を覺えました、作業地にはロシヤ人も奉仕してをり白系の國防婦人會員もせつせと働いてゐました、私は東洋平和のため砂地で命を投げ出して働いた兵隊さんを想像しながら感謝の念を以て砂を運びましたから流れ落ちた汗の雫は一粒々々砂のなかに吸ひ込まれてゐます私共の精神は英靈に通じ遠く嶺と外蒙とを見下して悠久に國境を護つて下さるものと信じてゐます

警察官も暑中稽古　愈よ大暑に入つた二十三日午後一時から四道街警察署武道部では暑中稽古を柔道部は泉三段、近藤二段、劍道部は古味三段指導のもとに同署員五十餘名が參集、猛練習を開始した

優秀局、職員表彰
26日は郵政記念日

第五回郵政記念日の廿六日を迎へて郵政總局では舊國務院跡の新京中央郵政總局訓練所講堂で交通部大臣主催の盛大な記念式典を擧行する、當日は全滿各地の郵政管理局、郵政局からも代表者參列しまづ午前九時から建國以來の殉職者二十八柱に對する嚴肅な慰靈祭を執行、續いて十時半から記念式典に移り優良職員並びに優秀郵政局の表彰や日本遞信事業視察選拔者を優良職員中から銓衡發表することゝなつてゐる

妻女忌明に國防献金 森市太郎氏

市內日本橋通り吳服の老舗みしま屋の支配人森市太郎氏は去る六月六日妻女ツノさんを亡ひ、二十四日が忌明に當るので、葬送の際各方面から受けた厚意に酬ゆる香奠がへし等を行ふ筈のところ、時局柄この費用を國防費の一端に献金し故人の追善に資したいと二十三日金百圓を本社に寄託して來たので、關東軍を通じ國防献金の手續を了した

點呼場を商業校に變更

新京地區本年度の簡閱點呼は十五日から西三條通日本兵營に於て執行して來たが今回廿四日から八月八日迄は場所を變更して常盤町新京商業學校に於て執行することになつたから簡閱點呼該當者は集合場所に間違ひなきやう注意されたいと

全京城軍敗退
3A－2對電業野球

來征の全京城對電業野球戰は廿三日午後四時十分から兒玉公園球場に於て大辻（球）近藤、長澤、古賀（壘）四氏審判、全京城先攻で擧行されたが、三A對二で電業勝つ、閉戰五時四十七分

京 001010000 2
電 00011001A 3

▽＝スコアから見れば接戰であるが、實は兩軍共元氣なき拙戰で後半にややだらけ切つたものでも見るべきものが有つたが、前半は全然味の無いに第一回裏に入る前にどんな事情かあつたのか何か行違ひがあつたと見えて十五分近くも試合を中斷して協議をしてゐたのは甚だ不快であつた

▽＝京城は一回早くも二安打を放ち一方的に試合を運ぶかと見えたが、三回一點、五回一點と得てゐながら六回以後福村の好投に打棒を阻まれ四回まで全しチャンス無く、電業は四回に藤の安打に漸く苦戰を脱し五回一點、六回一點、八回同點となし、延長十回佐藤打後矢野の三壘線を拔く二壘打に決勝し一點を擧げた

▽二壘打＝矢野▼併殺（緒方―佐藤―田中）（田中―家村―増田）

山村瀨田村坂村中
増家川眞内保與野崔
（京城）29 4 2 0 3 2 3
6 3 8 7 5 9 95 1 4 2
打安犠盜振四失
（電業）27 5 1 0 4 2 1
7 8 9 9 3 4 1 5 2 6
矢白著長田佐緒竹山緒
谷
野川野川中藤村内内方

電々勝つ

新京電々對大連實業野キウ戰は廿三日午後四時十六分から實業野キウ場に於て擧行延長十回に入り電々宇多村の安打に貴重な二點をあげ結局三對一で勝つ閉戰六時二十分（バッテリー實業田部―松岡、電々西村―村田、北島）

電 0000000012 3
實 1000000000 1

地政登錄官會議

地政總局では廿三日より廿五日までの三日間に亘り國防會館に於て全國登錄官會議を開催するが、その第一日廿三日は午前十時より曹地政總局長、西尾審查處長を始め全滿地方登錄官、司法部、經濟部の各關係者百餘名列席の下に登錄制度の普及並に徹底に關する件、司法機關との協調聯絡に關する件、不動產登錄法及關係法令の再檢討、地籍の更正、登記の移載、土地測量規程及不動產登錄事務取扱手續準則の制定、地籍圖の閲覽等の項目に亘つて愼重なる審議を續けて午後四時終了した

全滿プロゴルフ

全滿ゴルフ職業選手競技會は廿三日新京ゴルフ場に擧行されたが成績は次の如く井田選手が一位を占めた（卅六ホールスメダルプレー）

1 井田（新京）35 37 38 40 H 2 一四六、2 宮田（鞍山）38 44 31 38 H 6 一四六、3 吉田（撫順）41 36 38 38 H 3 一四七

七分搗

總務廳次長といふのは忙しいもんだナ、君なら以前の經驗もあるし、こんな仕事でも自信をもつてやれるだらう、冗談いつちや困るョ、次長なんてケチな商賣、わしにや向かんョ、アッハッ……

△二人は笑つた、ある日の皆川協和會總務部長と松木總務廳次長である、二人の親交ははたでみる目にも氣持がいゝ、お互に無遠慮であけつぴろげだ、かくの如く氣がおけず心から笑へる

△次長なんてケチな商賣と皆川さんは相變らず氣の強いところを見せてはゐるが、此頃めつきり白くなつて來た、イガ栗頭をつるりとなでて、サテ、もう會議の時刻だ、とたち上つたが、總務部長といふ商賣も中々樂ちやないらしい……

けふの天氣　南の風後北の風　時々曇り驟雨模樣
きのふの　最高 三一度七　最低 一六度八

世紀の英雄 (114)

香 仲二　作
夏目靜　畫

緯道と川端（九）

『あたし、一刻も早く、この話をみんなに聞かしてやりたいわ』

『皆が喜んでくれゝば僕も御世話の仕甲斐があつて嬉しい』

『それは勿論、有頂天になつて喜ぶわよ』

『とにかく引返しませうか第一、貴孃は喉が惡いのだから何時迄も吹きさらしになつてゐるの、よくありません』

『あらつ、それなら大丈夫よ、これでもから風に對する抵抗力なら充分備へてあるの。哈爾濱に居る時、隨分寒い所で苦勞したんですの』

『なかなか良い所があるのですね。少しばかり貴孃を見直しましたよ』

『さう、貴方に認められるの、とても嬉しい』

かうした言葉つきが、劉青年の心に、彼女が自分に好意を寄せてゐるのではないかと、思はしめても、それがあながち彼女の罪と言へるであらうか。

女性の精神の媚態は、その時折に、愛情の錯覺をおこさせる。二人の場合ばかりでもあるまい。

やがて、二人の行く手に河岸の夜間工事がみえ出した。これは急の改修工事であるらしい。セメントを流しこんでゐる機械、赤々と燃えてゐる火。その脇で立働いてゐる苦力の何十何百といふ群。

それ等が川面に映つて素晴しく力強い光景だ。

『彼處をどうするの！』

『あの工事を完成したあげくは、この黒河の町が素晴しく發展するんですよ。だから僕はあの建設工事をみるのがたまらなく好きです』

『貴方でなくても、あたしだつて好きですわ』

『それは勿論建設する姿といふものは誰がみても氣持の良いものですがね。治子さん、現在、滿州の人口は三千四百萬と言はれてゐますが、その中滿州人が二三百萬、蒙古人が七、八十萬、朝鮮人が百五六十萬、日本人が八十萬、ロシヤ人が十餘萬、こんな數字ですがね。その八十萬の日本人の約七割が浮草稼業の人達だといふ事を知つてゐますか恐ろしい數字でせう浮草稼業といふものが、本質的に良い惡いは別として、これが移植、即ち民族發展の見地から言ふと贊成しがたいものなのです「女を伴はない植民」「男ばかりの植民」この二つは共に植民としては、過去の歷史に於て成功してない。エマーソンが「男は意志で、女は感情である。この人間といふ船では意志は舵で、感情は帆である」と言つてゐますが、いづれがかけても航海出來ぬのは自明の理です。そこで植民地の場合、男と女と一緒になり家庭制度を完全に行つて初めて成功しうる。五族協和、さうした言葉も、その意味でこそ完全に行はれるのではないでせうか。一六二〇年、日本の年號によると元和六年清教徒が百人ばかり一團となつて北米のニュー・イングランドに上陸して、それが今日の北米合衆國の基礎を定めてゐる。その頃、日本人もマニラにだけでも既に三四千は住つてゐて日本人町も形成してゐた。それがどうでせう。現今、南洋に一つの島さへ植民地として殘つてゐないではありませんか。これはとりもなほさず精神に於て「桃太郎の鬼ケ島征伐」的なロマンテイックなものであつたために失敗したのです』

列車發着表

○大連方面行　○哈爾濱方面行　○圖們方面行　○白城子方面行　○大連方面より　○哈爾濱方面より　○圖們方面より　○白城子方面より

大阪商船出帆
河丸　さんとす丸　綠丸　うらる丸　黑龍丸　扶桑丸　らぷらた丸　うすりい丸
門司、神戸行（午前十一時大連出帆）
事務所＝大連、奉天、哈爾濱、新京